

社会福祉法人 善光会  
令和2年度 事業報告書

---

# 目次

第一章	法人全体事業報告	1
第二章	特別養護老人ホーム フロース東糀谷	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム フロース東糀谷(介護老人福祉施設)	4
Ⅱ.	ショートステイ フロース東糀谷(短期入所生活介護)	6
Ⅲ.	老人デイサービスセンター フロース東糀谷(地域密着型通所介護)	8
Ⅳ.	デイサービスセンター フロース東糀谷(認知症対応型通所介護)	10
第三章	介護老人保健施設 アクア東糀谷	
Ⅰ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(介護老人保健施設)	11
Ⅱ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(短期入所療養介護)	13
Ⅲ.	介護老人保健施設 アクア東糀谷(通所リハビリテーション)	14
第四章	障害者支援施設 アミークス東糀谷	
Ⅰ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(施設入所支援/生活介護)	15
Ⅱ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(短期入所)	17
Ⅲ.	障害者支援施設 アミークス東糀谷(生活介護/通所)	19
第五章	特別養護老人ホーム バタフライヒル大森南	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム バタフライヒル大森南(介護老人福祉施設)	21
Ⅱ.	ショートステイ バタフライヒル大森南(短期入所生活介護)	23
第六章	特別養護老人ホーム バタフライヒル細田	
Ⅰ.	特別養護老人ホーム バタフライヒル細田(介護老人福祉施設)	25
Ⅱ.	ショートステイ バタフライヒル細田(短期入所生活介護)	28
第七章	認知症対応型共同生活介護事業 フラクタルビレッジ	
Ⅰ.	フラクタルビレッジ西六郷(認知症対応型共同生活介護)	31
Ⅱ.	フラクタルビレッジ羽田(認知症対応型共同生活介護)	32
Ⅲ.	フラクタルビレッジ大森南(認知症対応型共同生活介護)	33
第八章	ケアサポートセンター リンクス羽田 (居宅介護支援)	34
第九章	サンタフェ総合研究所 (福祉事業者等への経営支援事業他)	35

## 第一章 法人全体事業報告

### 1. 法人事業の理念

- (1) オペレーションの模範となる
- (2) 業界の行く末を担う先導者になる

### 2. ビジョン

- (1) 諦めない介護
- (2) 先端技術と科学的方法を用いたオペレーション
- (3) 革新的チャレンジによる安定経営基盤
- (4) 創造性とチームワーク

### 3. 令和2年度の経営方針

“介護品質向上とオペレーションの効率化活動の展開”

“事業継続計画の実施によるお客様への快適環境の継続的な提供”

令和2年度は、スマート介護士関連の人材育成プログラムと、スマート介護プラットフォーム（以下「SCOP」）を一層拡充させるとともに、介護福祉業界に対して介護品質向上とオペレーション効率化への意識啓発を行ってまいりました。併せて、これら、スマート介護士及び SCOP 事業が国の介護保険事業を支える経営基盤の一つとなるための活動に注力してまいりました。

世の中が新型コロナウイルス感染症により、未曾有の危機に直面しましたが、実行して参った「スマート介護」が有事の際にとっても有力な方法であることがわかってきております。感染症の影響も相まって、省力化、省人化されたオペレーションの注目度が更に高まっています。

スマート介護士については、集合試験形式をとっていたため、受験者数は昨年に引き続き、減少したものの、CBT 化を検討するなど次年度に向けた足がかりを作ることが今年度では達成できました。

事業継続計画（BCP）については、新型コロナウイルス感染症予防を含めた内容を盛り込み、他の介護事業者より迅速に策定し、法人内での計画実行に向けて取り組んでまいりました。令和3年4月より改正された介護保険法でも事業者のBCP策定が義務化されたため、定期的に見直しを行い、常に実行可能な計画としていくよう今後もブラッシュアップを図ってまいります。

介護品質向上においては、昨年度に独自で構築したサービス品質評価フレームワークの利用を進め、介護アウトカム（介護サービスの成果）を可視化し測定することで、定量的なデータに基づいた効果あるサービスの効率的な提供に努めました。

サービス提供(オペレーション)効率の向上においては、SCOP 及び関連するアプリケーションの利用を進め、経営効率の向上や職員の負担軽減を図りました。また、国内最先端の福祉施設として、介護ロボット機器の活用による効率化に不可欠な「連続的かつ柔軟なオペレーション創造」にかかるノウハウを、福祉業界の発展のために広く提供することに努めました。

さらに、介護労働市場の人材不足の深刻化に対して、国籍や年齢に問わずに様々な人材の採用を進め、多様な個性が組織の成長を加速化させるダイバーシティ環境を構築し、より一層一人一人の職員が働きやすい組織とすることで、職員の長期定着化を図りました。

(1) ガバナンス体制

- ① 予算管理において各費目とその内訳と、施設や部門とのリンケージを確立させ、責任所在を明確化することで経営意識の醸成を図りました。
- ② 収益管理において事業別に収益予実差異を細分化し、継続的に差異発生原因を把握できる実績管理体制を構築しました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に伴う効果検証を行いながら、コスト対効果ができるよう取り組んでまいりました。

(2) 経営戦略

- ① 同一もしくは、近隣地域にて複数種類の事業を展開している強みを活かし、事業間シナジーを通じてお客様の状態やその変化に応じた包括的サービス提供体制を強化しました。具体的には、稼働率が法人内で比較的低稼働であった介護老人保健施設の事業を今まで以上に利用者から選ばれるよう稼働率の向上に務めました。
- ② サンタフェ総合研究所において、スマート介護士資格の更なる拡充と、スマート介護プラットフォームの開発を進め、介護ロボット機器を用いた介護オペレーションをより発展させました。コロナ禍においては、WEB での見学会や説明会を導入し、各プロダクトの展開を滞りなく進めてまいりました。
- ③ 経営基盤強化を目的に、サービス品質管理プラットフォームの開発やオペレーション効率向上に必要な能力定義等を行いました。

(3) マーケティング戦略

- ① コロナ禍において外出等の機会が失われてしまったものの、他企業と連携し、室内でも楽しめるコンテンツの充実を図りました。
- ② お客様の嗜好に合わせた多様な経験の場を提供するために、積極的に地域資源を活用したサービス設計を図りました。
- ③ 地域福祉を担うべき存在である社会福祉法人としての役割に鑑み、地域との連携が分断されつつある状況においても、積極的情報発信に務めました。
- ④ 事業展開地域のコミュニティ機能を維持・向上すべく、より親しみやすい空間づくりに取り組みました。

(4) 財務戦略

- ① 水道光熱費、消耗品、食材や飲料、各種業務委託契約に対する抜本的な見直しを行い、更なるコストカットを図りました。
- ② 設備や車両等においてもリース転換を含めた、資産の流動化を検討し、運営コストの圧縮を図りました。

(5) オペレーション戦略

- ① 多くの最新の介護機器等を試験導入することで培ってきた経験を活かし、最新テクノロジーを活用した業務効率の高いオペレーションモデル構築を推進しました。
- ② 各種業務工程に SCOP に関連した独自開発のアプリケーション等を導入することで、効率化を進めました。
- ③ 事業毎に異なる環境とその変化に柔軟に対応すべく、施設の特性を活かしたサービス提供体制を開発・再構築しました。

(6) 人事戦略

- ① 明確な評価基準を基にしたキャリアパスを引き続き活用し、職員の自発的な能力開発を促す職場作りに取り組みました。
- ② 職員が自発的に学習し、成長できる能力開発システムを構築し導入しました。具体的には、各分野の専門家を講師として招致した研修プログラムを実施しました。また、チーム制の勉強会プログラムを導入し、互いに高めあえる組織として更なる研鑽に励みました。
- ③ 価値観が多様化する中、また福祉人材の需給状況が悪化する中、多様な職員が活躍できる職場の創出を目的に、シニア世代や外国人従業員が働きやすい環境整備をいたしました。
- ④ 採用環境が悪化する中、従来の採用広告出稿や人材紹介等の施策にとどまらず、経営資源を集中的に投下し、積極的に新たな独自施策を企画立案、実施しました。

(7) リスクマネジメント対策

- ① 経済の不確実性が高まる環境下で安定的にサービス提供できるよう、物価上昇に耐えうる各種備品・消耗品の調達ルートの整備に取り組みました。
- ② 自然災害発生時等、いかなる状況においても安定的にサービスを提供できるよう、各種災害対策訓練を継続的に実施するとともに、基準期間二倍の運転資金の確保と飲食料備蓄や災害対策用品の管理徹底をいたしました。
- ③ 感染症やケガを含む介護事故の事例を個別的・統計的に分析し、施策立案、実施、評価のPDCAサイクルを回すことで予防能力を強化しました。
- ④ 新型コロナウイルス感染症に対しては、中国でウイルスが確認されてから直ぐにリスクマネジメント対策室にて検討を重ね、新型コロナウイルス感染症対応マニュアルを整備し、法人内での感染者を出さないよう尽力してきました。

(8) R&D 戦略

- ① 最先端介護施設としての使命を果たすべく、業務効率化を目的として、特別養護老人ホーム バタフライヒル細田と特別養護老人ホーム フロース東糀谷の指定ユニットにおいて、集中的に先進的な介護ロボット等を導入する「ハイブリッド特養プロジェクト」について、対象フロアを一層拡大いたしました。
- ② 「ハイブリッド特養プロジェクト」で優れた効果が認められた介護ロボットについて、他の事業所も含め、導入範囲を拡大しました。
- ③ 先端テクノロジーを駆使して高効率な介護サービスを提供するための施設オペレーションにかかる技術を形式知化した、介護資格「スマート介護士」の更なる拡充をいたしました。

(9) コミュニケーション戦略

- ① コロナ禍において、地域とのコミュニケーションについては限られてしまったものの、積極的な情報発信を実施いたしました。
- ② WEB 面会の仕組みを導入した他、コロナ禍であっても積極的に安全にご家族様との面会ができるようにするなど、非対面でのコミュニケーションのあり方について検討及び実施をいたしました。
- ③ 地域との連携においても、オンラインで実施できるよう地域と協議を図ってまいりました。

## 第二章 特別養護老人ホーム フロース東糀谷

### I. 特別養護老人ホーム フロース東糀谷 (指定介護老人福祉施設)

#### 1. フロース東糀谷としての取り組み

##### (1) 諦めない介護の実践

フロース東糀谷の介護指針に沿い、人間らしく生きる人生を送っていただくため、ご本人様、ご家族様、職員が一丸となってあきらめない介護を実践し、その人らしい人生プランを実現できるサービス提供を目指しました。

自立支援に向け、フロース東糀谷独自のアウトカムスケールを全フロアに導入いたしました。一人ひとりの「できること」に着目し、お客様の個性を考慮したケアサービスが提供できるように多職種と連携して活用を行っております。来年度は、各評価の分析を行い、より実用化に努めて参ります。

施設敷地内の畑を活用しながら年間を通して野菜や植物を育て、五感を使い季節を感じる取り組み等、コロナ禍でできることは限られましたが、お客様の満足度の向上に努めました。施設の中でも当たり前四季を感じることができるよう、個々が自由に選択できる新しい環境の整備を行って参ります。

お看取り介護では、21名の方をお看取りいたしました。ご本人様、ご家族様が望む最期を迎えられるように、個々に見合ったご提案やご要望の実現したお看取り介護を多職種と連携し、実施しております。

ご家族様と対面でのご面会は制限をしておりましたが、WEB面会等その方にあった方法で、できる限りご家族様との繋がりをもてるよう設定いたしました。コロナ禍でも、お客様とご家族様の日々の繋がりを作るように、新たな環境の構築を検討して参ります。

##### (2) 安定した財務基盤の確立

質の高いサービスを継続して提供するために、各委員会を中心に様々な取り組みを実施して参りました。ICTを用いたケアにより、適切なケアの実施、病気の早期発見に努め、疾病や事故による入院予防に努めました。

また、オンライン診療を取り入れ、新型コロナウイルス感染症防止とともに、各症状に対して早期対応を行える体制を整えました。専門医へ早期相談が可能になったことにより、効率的に対応ができ外部受診を削減し、入院抑制にも繋がる結果となりました。今後も、各予防策の検討を行い、お客様の健康向上に努めて参ります。

##### (3) 最先端技術の更なる促進

ハイブリッド特養プロジェクトとして、モデルフロア・ユニットを構築し、最先端技術の本格導入に向けた現場レベルでの運用を実施して参りました。実証事業にも多く参画し、様々な最先端技術の導入を行い、さらに導入フロア、ユニットを広げ、施設全体での実用化を目指しました。

また、柔軟性と創造性を併せ持つ介護士育成のため、スマート介護士資格取得に取り組みました。資格保有率の向上と資格取得後のフォローアップ体制も整え、引き続き、施設全体で業務効率化・お客様へのサービス品質向上に努めて参ります。

##### (4) 日本一働きがいのある施設像の構築

職員の主体的な施設運営を促し、あるべき施設像を追求いたしました。各種委員会に全職員が属し、現場リーダーを中心に運用いたしました。個々のスキルや得意分野を活

かせる場を作ることにより、やりがいや達成感を感じ、個々の成長と主体性を醸成しました。

各職員は、年間の目標設定を行い個々のスキルアップに努めました。目標管理には、各リーダーがフォローアップを行い、個々のレベルに応じた育成に努めました。また、リーダー職員には、マネジメント研修を行い、リーダーの育成に努めました。

## 2、施設行事

別紙1のとおり。

## 3、職員会議・研修

別紙2のとおり。

## II. ショートステイ フロース東糀谷 (短期入所生活介護)

### 1. フロース東糀谷としての取り組み

#### (1) あきらめない介護の実践

在宅生活を継続できるように、本人様及びご家族様、他事業所と信頼関係の構築に努め、あきらめない介護を実践し、その人らしい人生プランを実現できるサービス提供を目指しました。詳細なアセスメントにより「できること」に着目し、一人ひとりの「できること」を日常に取り入れております。

#### (2) 継続した在宅生活を実現できるサービスの創出

利用報告書の内容を具体的に記載することや、ご家族様へのご報告時に個々の状態へのケアのご提案を行うなど、在宅生活へのアプローチを積極的に実施いたしました。今後は、在宅生活時のニーズに対して、レポートにてフィードバックできるようにいたします

#### (3) 個々に応じた宿泊プランとおもてなし

アセスメントシートを作成し、個別ケアの充実に努めました。より詳細な情報と個々のニーズを確認し、個々に見合ったプランの作成を目指しております。

また、コロナ禍によりできることは限られましたが、感染症対策を徹底しながら、お客様にお楽しみいただける工夫を行い、満足度向上に努めました。

#### (4) 認知症予防、認知症進行防止のケアサービス

高齢者ケアメゾット「ユマニチュード」をケアに取り入れるため、フロアで学習の機会を設けました。それぞれのお客様の認知症の症状について情報共有を行い、ケアの検討、統一を行いました。認知症ケアの課題解決も行えるように、更なる認知症ケアのスペシャリストの育成に努めます。

#### (5) 最先端技術の導入

眠りスキャンを効果的に導入することでオペレーションを柔軟に見直し、お客様へのサービス品質向上に努めました。柔軟性と創造性を併せ持つ介護士育成のため、スマート介護士資格取得に取り組みました。取得後のフォローアップ体制を整え、引き続き業務効率化・お客様へのサービス品質向上に努めて参ります

#### (6) 安定した財務基盤の確立

より多くのお客様にご利用頂くために、入所施設と連携を図り空床利用も積極的に活用しております。また、看護職員各専門職とも連携を図り、重度要介護者、医療依存度の高いお客様の受け入れや、宅支援事業所とも連携し、緊急のご利用の方も受け入れられる体制を整えました。

#### (7) 日本一働きがいのある施設像の構築

職員の主体的な施設運営を促し、あるべき施設像を追求しました。それぞれが役割を持ち、やりがいや達成感を感じ、主体性を醸成いたしました。各ミーティングにて、それぞれが発言ができる環境や学習の場を設け、それぞれのスキルアップと組織の成長を目指します。

各職員は、年間の目標設定を行い個々のスキルアップに努めました。目標管理には、各リーダーがフォローアップを行い、個々のレベルに応じた育成に努めました。

(8) ご家族様と居宅支援事業所との連携

ご利用期間中のサービス提供状況や生活状態をご家族様、担当ケアマネージャーと共有し、連携いたしました。また、ケアの利用中の気づきや変化を共有することで、個々の適切なケアへの支援に繋がるよう努めました。施設での生活のみならず、在宅への生活へのアプローチができるように、積極的な連携を図って参ります。

2、施設行事

別紙1のとおり。

3、職員会議・研修

別紙2のとおり。

### Ⅲ. 老人デイサービスセンター フロース東糀谷 (地域密着型通所介護)

#### 1. フロース東糀谷としての取り組み

##### (1) 継続した在宅生活を実現できるサービスの創出

要介護状態の予防、ADL の維持向上、自立支援の手助けとなり、膨らむ社会保障費の抑制に繋がる活動になるように支援を行いました。今後は、レポートによりご家族様に情報提供できるような体制を構築して参ります。

##### (2) 能力に応じた自立した活動の取り組み

- ① ガーデニング活動を取り入れ、育てた植物が成長していく過程を観ていただくことで、達成感を感じていただき自立心を高めていきます。また、菜園活動を通して適度な運動、五感の刺激に努め、心身機能の向上に取り組みました。
- ② 物作り、食など体験型の活動を通して、心身機能の維持・向上に取り組みました。
- ③ コロナ禍の為、地域に出向く活動は控えさせていただきました。代替として、敷地内公園やテラスへの外出レクリエーションを実施することで、お客様の心身機能の向上に取り組みました。

##### (3) 選択制の充実

アクティビティの充実を図り、選択性を取り入れることでお客様の多様化したニーズに応えることを目指しました。コロナ禍のため感染症対策を行いながらであり、できることは限られましたが、複数のレクリエーションの中から、お客様に選択していただきながら活動を支援しました。また、その内容は五感を刺激するように工夫し、達成感や競争心を感じることでやりがいを感じられるようにしております。楽しみながらも心身の活性化に繋がるよう、支援しました。

さらに、毎月行う定例ミーティングの他、レクイベントミーティングを開催し、トライ&エラーを繰り返し、お客様の満足度を高められるように努めました。継続してより良いサービスの拡充を図ります。

##### (4) 在宅生活を支えるサービスの創出

地域に住まう高齢者の方が安心して暮らすことが出来る地域作りの一翼を担うよう、支援に努めました。

#### 【生活の支援】

- ① 地域密着型通所介護をご利用のひとり暮らしや、高齢者世帯で食事作りや買い物が困難であり、定期的な食事提供が必要なお客様へ、在宅介護サービス事業所として比較的安価で栄養バランスの取れた管理栄養士監修の安心・安全なお弁当を提供いたしました。
- ② 生活課題を個別機能訓練指導員が中心となりアセスメントを行い、在宅生活を継続して行えるような個別機能訓練プログラムを立案し、実施いたしました。

#### 【居宅支援事業所との連携】

居宅支援事業所へ毎月の活動報告を行うとともに必要なサービスの提案を行いました。

#### 【地域・行政との連携】

運営推進会議を通じて活動報告を行うとともに、地域に住まう高齢者の方が安心して暮らす事ができる街づくりを目指しました。

(5) 地域共生社会への取り組み

コロナ禍により、地域への取り組みや学生の実習受け入れは、行えませんでした。リモート機器を使用し、連絡会に参加できるよう取組をおこないました。

(6) 効率的な運営

「ハイブリッド特別養護老人ホームプロジェクト」において試験的に導入した最先端技術について、集約した結果をデイサービスでも展開し、介護職員の負担軽減やオペレーションの効率化を図りました。また、コミュニケーションロボットの積極的な活用を行い、サービス品質の向上を目指しました。

さらに、メーカー実証等も積極的に受け入れ、福祉業界の改革の手助けとなるよう努めました。

2. 施設行事

別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

#### IV. デイサービスセンター フロース東糀谷 (認知症対応型通所介護)

##### 1. フロース東糀谷としての取り組み

###### (1) 継続した在宅生活を実現できるサービスの創出

在宅生活を継続して営んでいただけるように、お客様・ご家族様の積極的な支援を行いました。要介護状態の予防、ADLの維持向上、自立支援、社会保障費の抑制に繋がる活動になるよう支援いたしました。

###### (2) 認知症ケアの取り組み

余暇活動に、菜園活動や創作等の体験型のアトラクト、生活リハビリを取り入れております。生活リハビリはお客様が普段自宅でも行なっている家事作業（洗濯物たたみ、洗濯物干し、テーブル拭き、食器拭き、掃き掃除など）を中心に行ない、在宅生活継続を意識した取り組みを行ないました。

その他の各活動に関しても五感を刺激し、人間らしく生きる人生を諦めないという考え方のもと認知症の根治、認知症による周辺症状の緩和を目指し、認知症ケアの確立を目指しました。

お客様とともに昔を思い出して頂けるようなメニューでの昼食作り、買い出しを実施する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、実施は見送りました。

###### (3) 選択制の充実

アクティビティの充実を図り、選択制を取り入れることでお客様の多様化したニーズに応えることを目指しました。運動、創作、個別のプログラムの内容も選択できるように内容の充実を図りました。個別プログラムでは、日常動作訓練を取り入れ、在宅生活での支援を行いました。

###### (4) 在宅生活を支えるサービスの創出

一人暮らしや高齢者世帯で食事作りや買い物が困難であり、定期的な食事提供が必要なお客様へ、管理栄養士監修の栄養バランスのとれたお弁当の提供を行っております。

###### (5) お客様・ご家族様への支援

認知症対応型通所介護事業所とご家族様との緊密な関係を築き、協働でお客様の認知症介護を目指しました。居宅訪問やアセスメントツールを活用し、生活機能維持を図りました。また、ご家族様の負担軽減・孤独感を解消できるよう努めています。

###### (6) 外部との交流

保育所との交流会を実施し、お客様が地域の方と交流する機会の確保に努めました。

また、依頼のあった企業からの共同実証に積極的に参加し、お客様の新たな取り組みに対しての挑戦機会の提供、福祉業界改革の手助けとなるように努めました。

##### 2. 施設行事

別紙1のとおり。

##### 3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

### 第三章 介護老人保健施設 アクア東糀谷

#### I. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (介護老人保健施設)

##### 1. アクア東糀谷としての取り組み

###### (1) 生きがい（やりがい）につながる生活リハビリの構築

お客様が人間らしく生きる人生を諦めないために、理学療法士等によるリハビリテーションだけではなく、日常生活の中でもリハビリを取り入れ、お客様のやる気を引き出せる取り組みを行いました。その上で、在宅への復帰を目指しました。

###### ①生活の中で働く（リハビリ）ことでやりがいもてる仕組み作り

- ・施設内で働く（リハビリ）場所を提供し、働くことで施設内で使用できる対価を受け取り、その対価を使用できる仕組み（プロジェクト）を企画・立案・実施しました。
- ・上記のプロジェクトを実施するにあたり、お客様の「できる能力」からどのような仕事が必要であるかをリハビリ職員が検討し、介護職等との話し合いで決めました。
- ・お客様が自ら働く意欲がもてるように仕事の内容を検討し、意欲的に取り組んでいただきました。意欲的になれないお客様には職員の声かけや、できる環境づくり、もしくは別の仕事内容の検討を行いました。

###### ②在宅復帰に向けたアプローチ

- ・在宅復帰にあたっては、職員がご自宅の環境を把握することがとても大切です。在宅復帰を目指されているお客様へは入所の前後に、職員がご自宅の環境をご確認させていただきました。  
退所の前後には、今後ご自宅で安全安心な生活が送れるように動作の確認やご家族様へ動作指導をさせていただきました。また、住宅改修へのアドバイスや介護用品の提案を行い、退所後の在宅での生活が安心して生活できるように支援しました。
- ・施設と在宅では生活環境が異なるということを前提に、お客様の生活における課題を洗い出し、課題に対して改善できるよう各専門職が協力しながら、支援して参りました。

###### (2) 理学療法士等によるリハビリテーションの充実

- ・理学療法士等による医療的なリハビリテーションだけではなく、日常の生活行為における生活リハビリの強化を図りました。ユニットでの自主リハビリは、リハビリ職員と介護職員が内容を検討して、お客様の生活の中でのできることに着目しました。お客様の中には、自主リハビリが日課となり、お客様自ら積極的に取り組まれる様子もみられました。
- ・余暇活動においても、リハビリテーションの要素を組み込み、在宅復帰後に必要な能力が身に付くような内容を検討し、リハビリ職員が中心となって各専門職が協力し、実施しました。

- ・在宅復帰に向けて、作業療法士等のリハビリ職員による近隣スーパーへの買い物リハビリを予定しておりましたが、感染症対策の観点から実施を見合わせました。しかし、施設内で食事やおやつを作るといった調理リハビリなどを実施しました。

(3) 稼働率向上に向けて

- ・入所単独で100床を基準に稼働率87.0%（個室60.0%、2人部屋90.0%、4人部屋95.0%）を目指しました。
- ・申し込み数を増やすため、支援相談員以外の職員も入所の申込案内や見学対応が行えるように、施設内で情報の共有を図りました。
- ・お客様の健康管理に関して、各専門職が連携を図り、早期異変の発見と早期対応により、入院による退所者を最小限に留めるよう努めました。
- ・主に入院の原因となっている誤嚥性肺炎、尿路感染症、脱水症を抑制するために、社内職員研修の充実、積極的な外部研修への参加を行いました。
- ・新規顧客獲得に向けて、大田区内の事業所や病院をはじめ、港区や品川区といった近隣の区にある事業所や病院にも営業を行いました。
- ・アクア東糀谷を区内外に広く認知してもらうために、時間指定で談話室やリハビリスペースを開放して自由にご利用していただく予定でしたが、感染症対策の観点から施設内のスペースを開放することは見合わせました。

2. 施設行事

別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

## Ⅱ. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (短期入所療養介護)

### 1. アクア東糀谷としての取り組み

#### (1) お客様のできる能力の向上を目指す

- ・お客様の「できる能力・できない能力」を理学療法士等が入所時に確認を行い、お客様の能力に合わせたリハビリを実施しました。また、ご自宅での生活状況を把握するため、可能な限りフェイスシートの作成を行いました。
- ・定期的に短期入所を利用してもらうように促し、理学療法士等が評価し課題とした能力の向上に特化したリハビリテーションを、お客様・ご家族様のご要望に応じて毎日実施しました。
- ・利用時の報告書に、利用期間中のリハビリの様子などを明記してご家族様に報告するように変更しました。

#### (2) 在宅でのリハビリ方法の提案

- ・在宅での生活に戻った後も継続して「できる能力」が維持できるように、可能な限り在宅用のリハビリプログラム（在宅版）を作成し、退所時にご家族様へ提案して参りました。
- ・担当のケアマネージャーにもリハビリプログラム（在宅版）の共有を図り、在宅でのサービスに活かせるように努めました。
- ・サービス担当者会議に理学療法士等も参加し、在宅サービスの職員と連携を深めていきました。

### 2. 施設行事

別紙1のとおり。

### 3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

### Ⅲ. 介護老人保健施設 アクア東糀谷 (通所リハビリテーション)

#### 1. 通所リハビリテーションアクア東糀谷としての取り組み

##### (1) お客様の身体機能が向上しできる能力の向上を目指す

住み慣れた在宅での生活が継続できるように、お客様の身体能力・生活環境に合わせたリハビリプログラムを提供し、ご自身でできる動作が一つでも増えることを目指しました。

- ・お客様の身体能力や生活環境について、リハビリ職員が定期的に確認を行いました。
- ・お客様のサービス担当者会議にリハビリ職員や介護職員が参加し、他のサービス提供事業者と利用中の状況を共有し、統一した支援方法を提供できるように努めました。
- ・在宅介護での課題がある際は、課題に対する対応策などをお客様・ご家族様に提案し、解決できるように支援して参りました。

##### (2) 独自のリハビリテーション（アクアフィット）メソッドの確立

- ・お客様の身体機能の評価について、歩行バランスを定期的に測定・評価を行い、リハビリ内容を検討していきました。また、測定結果はお客様に報告書として報告して参りました。
- ・理学療法士等による医療的なリハビリテーションだけでなく、日常の生活行為における生活リハビリの強化を図りました。時間をかけてでも、ご自分でできることは行っていただけるよう支援しました。
- ・利用時のリハビリ状況を月に 1 回ご家族様に報告し、理学療法士等のリハビリ職員がお客様自身とご家族様の要望の把握に努め、要望に応えられるよう取り組みました。
- ・リハビリ職員が在宅でも実施できるリハビリプログラムを作成し、ご家族様へ提案して参りました。

#### 2. 施設行事

別紙 1 のとおり。

#### 3. 職員会議・研修

別紙 2 のとおり。

## 第 四 章 障害者支援施設 アミークス東糶谷

### I. 障害者支援施設 アミークス東糶谷 (施設入所支援・生活介護)

#### 1.アミークス東糶谷としての取り組み

##### (1) 最先端技術の導入

- ・新たな介護ロボットの導入には至りませんでした。
- ・移乗用のリフト 2 台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

##### (2) 生活の充実

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、フロアを移動しての日中活動は行なえませんでした。が、入所フロアでの日中活動を年間通して行なうことができました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に四季を感じていただきました。
- ・お客様個々の支援計画に基づき、ニーズに即した支援を提供しました。

##### (3) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトをユニット毎に行ない、普段にはない食事やおやつを提供することができました。

##### (4) 夢の実現

- ・新型コロナウイルスの影響から外出イベントが行なえず、夢プランにつきましても、実施できませんでした。

##### (5) 支援の質、支援力の向上

- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案ができるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士でも意見交換を行なえる会議の開催を行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。
- ・職員個々の資質向上のための研修を十分に実施することはできませんでした。
- ・全てのお客様について、ご家族様を交えた面談の機会を提供することができませんでした。
- ・お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。

##### (6) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月 1 回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年 2 回虐待防止自己点検シートを活用することにより、虐待防止について職員の意識を高めることができました。

(7) 安全確保

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や危険とを感じる移乗については、リフトを使用しての移乗や 2 名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。
- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

(8) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルスの流行がありましたが、年間を通して、お客様、職員共に感染することなく過ごすことができました。
- ・感染症委員会を中心に予防対策が徹底されたことで、感染症発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(9) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2.施設行事

別紙 1 のとおり。

3.職員会議・研修

別紙 2 のとおり。

## Ⅱ. 障害者支援施設 アミークス東糞谷 (短期入所)

### 1. アミークス東糞谷としての取り組み

#### (1) 最先端技術の導入

- ・新たな介護ロボットの導入には至りませんでした。
- ・移乗用のリフト 2 台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

#### (2) 生活の充実

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、フロアを移動しての日中活動は行なえませんでした。が、入所フロアでの日中活動を年間通して行なうことができました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に四季を感じていただきました。

#### (3) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトをユニット毎に行ない、普段にはない食事やおやつを提供することができました。

#### (4) 支援の質、支援力の向上

- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案ができるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士で意見交換を行なえる会議の開催を行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。
- ・職員個々の資質向上のための研修を十分に実施することはできませんでした。
- ・全てのお客様について、ご家族様を交えた面談の機会を提供することができませんでした。
- ・お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。

#### (5) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月 1 回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年 2 回虐待防止自己点検シートを活用することにより、虐待防止について職員の意識を高めることができました。

#### (6) 安全確保

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や危険と感じる移乗については、リフトを使用しての移乗や 2 名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。
- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

(7) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルスの流行がありましたが、年間を通して、お客様、職員共に感染することなく過ごすことができました。
- ・感染症委員会を中心に予防対策が徹底されたことで、感染症発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(8) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2.施設行事

別紙1のとおり。

3.職員会議・研修

別紙2のとおり。

### Ⅲ. 障害者支援施設 アミークス東糶谷 (生活介護・通所)

#### 1. アミークス東糶谷としての取り組み

##### (1) 最先端技術の導入

- ・新たな介護ロボットの導入には至りませんでした。
- ・移乗用のリフト2台を活用し、お客様の安全に配慮するとともに職員の負担軽減を行ないました。

##### (2) 機能性を活かした入浴サービスの充実

- ・お客様の身体状況等に合わせて個浴・リフト浴・チェアインバス・ストレッチャー浴を使用し、安全で快適な入浴を提供することができました。
- また、入浴剤や音楽を活用し、お客様がリラックスした状態で入浴ができる環境づくりにも取り組むことができました。

##### (3) 生活の充実

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、入所フロアとの合同での日中活動は行なえませんが、通所フロアでの日中活動を年間通して行なうことができました。
- ・季節に合わせて、行事イベントを行なうことでお客様に四季を感じていただきました。

##### (4) 食事の充実

- ・年間を通して、旬の食材を使用した季節を感じる食事提供に取り組みました。
- ・調理アトラクトを行ない、普段にはない食事やおやつを提供することができました。

##### (5) 支援の質、支援力の向上

- ・職員との面談を定期的に行ない、職員個々が自身の感じたことを提案ができるコミュニケーションの機会を設けることができました。
- ・職員同士で意見交換を行なえる会議の開催を行ないました。
- ・意見や提案を施設運営に反映するように取り組み、職員が能動的にサービス品質の向上に寄与するよう取り組みました。
- ・職員個々の資質向上のための研修を十分に実施することはできませんでした。
- ・全てのお客様について、ご家族様を交えた面談の機会を提供することができませんでした。
- ・お客様ご本人のご意見、ご要望については、職員ミーティングを開催し、随時検討を行ない、定期的な見直しを行ないました。

##### (6) 権利擁護の徹底

- ・権利擁護委員会を隔月1回開催し、継続的な虐待防止、身体拘束廃止、苦情解決等のお客様の権利擁護を中心とした「障害者の身体拘束防止」、「障害者の虐待防止」に取り組むことができました。
- ・身体拘束ゼロに向けた取り組みとして、勉強会を実施し、身体拘束に対する知識向上に努めることができました。
- ・虐待防止の取り組みとしては、年2回虐待防止自己点検シートを活用することにより、虐待防止について職員の意識を高めることができました。

##### (7) 安全確保

- ・事故防止委員会としてお客様の支援方法の見直しを行ない、事故リスクが高い場所や

危険と感じる移乗については、リフトを使用しての移乗や 2 名体制での実施に変更するなど、お客様の安全を優先したオペレーションに変更しました。

- ・事故発生後には、リスクマネジメント委員会を中心としたカンファレンスを実施し、原因の究明や再発防止策を検討しました。

(8) 感染症対策・予防の徹底

- ・新型コロナウイルスの流行がありましたが、年間を通して、お客様、職員共に感染することなく過ごすことができました。
- ・感染症委員会を中心に予防対策が徹底されたことで、感染症発生を抑制できました。
- ・感染症予防に関する研修を実施し、職員個々の意識の向上に取り組みました。

(9) 社会性の確保

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、あらゆるイベントが中止となり、地域との交流の機会を持つことができませんでした。
- ・地域の動き等をお客様に伝えることで、意識的なつながりの継続は図れました。

2.施設行事

別紙 1 のとおり。

3.職員会議・研修

別紙 2 のとおり。

## 第 五 章 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル大森南

### I. 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル大森南 (指定介護老人福祉施設)

#### 1、バタフライヒル大森南としての取り組み

##### (1) 魅力的で働き甲斐のある職場環境の醸成

全職員との期中及び期末の 2 回の面談を通して、各職員の期首に立案した目標の進捗管理及び目標達成に向けての助言をする場を設けることで、モチベーションの維持や目標達成意欲の促しを促進しました。各職員の個別の事情に合わせた配置や雇用形態など柔軟に対応することで、長く働ける職場環境の維持に努めました。

また、職員の細やかな指導や育成を実行していくために毎月、管理者とリーダー職員での会議を実施し、配下の職員の課題抽出や育成方針の検討などを進めてまいりました。リーダー職員自体の育成には課題が残っていますので、次期はリーダー職員の育成能力の向上も併せて実行していきます。

各種委員会においては期首に年間活動計画を掲げ、各職員の役割が明確になるように活動内容を見直しました。また、各委員会間で共働した取り組みも創出されており活動が多様化してきたため、必要に応じて新たな委員会の設置を検討してまいります。

職員研修については予定していた外部研修が中止になる中、可能な限りオンラインに切り替えましたが、内容の充実を図ることが出来ませんでした。次期は今期の反省点を活かし、感染症の状況下でも自由に選択ができ進捗管理ができる研修ツールを導入していくことで、主体的な研修参加を促してまいります。

##### (2) 介護サービスの充実

看取り介護については、年度内で 12 件実施しております。看取りを検討するタイミングや実行プロセスにおいては、円滑にサービスを提供することが出来ております。全職員の「看取り介護」に対する基本的な考え方、ご本人やご家族のニーズの吸上げからの具体的なサービスの展開、プランに基づく支援の実行という面では一部課題が残りましたので、次期は再度施設における看取り介護の実行プロセスの見直し、基本的な考え方の標準化を重点テーマに更なる質の向上に努めてまいります。

暮らしの継続の支援については、LC 委員会を中心に具体的な取り組みを検討しました。ユニット炊飯や馴染みの日用品の持ち込みなど実行できた取り組みもある中で、計画より遅れている取り組みについては次期に実行できるよう委員会で検討を重ねていきます。

ユニットリーダー研修については感染症の影響で延期があったものの 2 名のリーダーが受講し、委員会での取り組みに活かすようにしています。介護のエキスパート職員の育成を目的に計画していた振り返り OJT について、実行するリソースが割けず実施できなかったため、再計画し次期に確実に実施してまいります。

##### (3) 最先端技術の導入

前期に立ち上げた介護ロボット導入推進検討委員会を中心に、既存機器の浸透拡大及び新規の機器の導入に取り組みました。入所フロアの 40 床に眠り scan を導入し、

科学的根拠に基づいた支援のあり方を検討し、実際の支援のオペレーションの見直しをしております。次期については残る 40 床への導入を予定しています。現状の課題として、全職員が機器の特性を理解し最大限活用できるレベルにないこと、支援の方法について従来の方法に偏りがちなことが挙げられます。

また、スマート介護士の取得率 70%を目標としていましたが、40%程度となっていることもあり、次期はスマート介護士の取得を通じて機器の特性や支援方法への反映ができる職員の育成に注力していきます。

## 2、施設行事

別紙 1 のとおり。

## 3、職員会議・研修

別紙 2 のとおり。

## 4、予算に関する取り組み

介護保険収入について、予算稼働目標 97%にはわずかに届いておりません。急な退所に対する新規入所の調整面で課題がある為、スムーズな入所に向けて次期は待機者の確保等、細やかな調整を図ってまいります。また、期首からの課題であった平均介護度については、やや目標に近づいたものの目標値には至っていない為、在宅復帰可能者の退所支援、適切な介護度への区分変更など継続して進めて参ります。入院については抑制することができましたので、次期も取り組みを継続し、入院数の更なる減少を目指します。

支出に関しては、人件費及び水道光熱費が予算より多く出ております。その他の支出については削減が出来ているものの、次期については人件費及び水道光熱費の削減に向けて検討してまいります。備品・消耗品の管理については、総務部と連携し対応したことで在庫管理やオペレーション管理について徹底を図ることができました。その他の課題については設備、備品の故障や破損件数が多くなってきている為、次期については、交換時期を予測した予算取り及び適切な取り扱いについても併せて徹底していきます。

## Ⅱ. ショートステイ バタフライ ヒル大森南 (短期入所生活介護)

### 1、ショートステイ バタフライヒル大森南としての取り組み

#### (1) 魅力的で働き甲斐のある職場環境の醸成

全職員との期中及び期末の 2 回の面談を通して、各職員の期首に立案した目標の進捗管理及び目標達成に向けての助言をする場を設けることで、モチベーションの維持や目標達成意欲の促しを促進しました。各職員の個別の事情に合わせた配置や雇用形態など柔軟に対応することで、長く働ける職場環境の維持に努めました。

また、職員の細やかな指導や育成を実行していくために毎月の管理者とリーダー職員での会議を実施し、配下の職員の課題抽出や育成方針の検討などを進めてまいりました。リーダー職員自体の育成には課題が残っていますので、次期はリーダー職員の育成能力の向上も併せて実行していきます。

各種委員会においては期首に年間活動計画を掲げ、各職員の役割が明確になるように活動内容を見直しました。また、各委員会間で共働した取り組みも創出されており活動が多様化してきたため、必要に応じて新たな委員会の設置を検討してまいります。

職員研修については予定していた外部研修が中止になる中、可能な限りオンラインに切り替えましたが、内容の充実を図ることが出来ませんでした。次期は今期の反省点を活かし、感染症の状況下でも自由に選択ができ進捗管理ができる研修ツールを導入していくことで、主体的な研修参加を促してまいります。

#### (2) 在宅生活へのアプローチ

利用を通じて在宅生活へのアプローチを図る為、主介護者や居宅介護支援専門員と連携を図り、利用中の情報共有等をこまめに実施するようにオペレーションの改善を図りました。情報共有は実行できたものの、自立支援の観点での助言や余暇活動の構築については課題が残る為、次期も継続して取り組みの新規構築を図ってまいります。

また、感染症の影響もあり、地域への発信やボランティアの活用等は出来ていない為、次期はこの状況下で実施できることはないか模索し実行できるように検討してまいります。

送迎時の主介護者との関係構築を図る意味でも送迎時の添乗や直接の退所報告書の説明については、実施実績が少なかったため、事業所のオペレーションを見直し、件数を増やしていけるよう取り組んでまいります。

#### (3) 最先端技術の導入

前期に立ち上げた介護ロボット導入推進検討委員会を中心に、既存機器の浸透拡大及び新規の機器の導入に取り組みました。短期入所についてはインカムの配備を進めて参りましたが、その他の機器の導入が出来ておりませんので次期に全 10 床の眠り scan の導入を進めます。また、コミュニケーションロボットも併せて導入し、利用中に得た機器からの情報を主介護者へ共有するなど、在宅生活でも有用な情報提供ができる体制を構築していきます。

スマート介護士については 80%の職員が取得しており、機器の導入等についても積極的なため、早期の機器導入と活用を目指してまいります。

## 2、施設行事

別紙1のとおり。

## 3、職員会議・研修

別紙2のとおり。

## 4、予算に関する取り組み

予算の根拠になる稼働については、予算稼働123%としておりましたが120%で着地しています。要因として、施設入所や入院によるキャンセルの増加と、キャンセルを埋められる申込数の確保が困難であったことが挙げられます。利用数自体の増加の為に、営業・調整・サービスのそれぞれの面で細かく分析し取り組みを実施していくことで予算稼働の達成を図ります。

また、人件費については前期の課題となっていましたが、オペレーションの見直しにより適正人数での運用が出来たことで削減が出来ております。次期については、同様の人員数で生産性を向上させていけるよう高効率なオペレーションの構築の検討を継続していきます。

## 第六章 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル細田

### I. 特別養護老人ホーム バタフライ ヒル細田 (指定介護老人福祉施設)

#### 1. バタフライヒル細田としての取り組み

##### (1) お客様一人ひとりのニーズを把握し、個別ケアを提供します。

お客様1人1人に居室担当を配置し、各専門職と共にサービス担当者会議を実施しました。サービス担当者会議では、お客様の課題を共通理解し、その方の生活機能向上に対する目標や支援方針を協議しました。

居室担当者がサービス担当者会議に参加し、お客様1人1人のアセスメントを行い、その方のニーズや目標に合わせたケアを検討することができました。会議で決定したケアが適切なものであったか、お客様やご家族が満足されているかについて、こまめに情報収集や観察を行いました。

また、ケア向上委員会主体で、各居室担当職員が「24時間シート」を作成しました。その方が自分で出来ること、サポートが必要なことは何かを観察したり、お客様から聞き取りをすることで細かな気付きを得ることができました。

さらに、毎月ユニットMTGを行い、お客様のケアの見直しを行いました。その方が何を望んでいるのか、どのようにサポートすべきかを検討し、統一したケアを行うことができました。

各フロアにおいては、テクノロジー機器を導入し、科学的根拠を用いたケアの検討を行いました。お客様に安心、安全な生活を送って頂けるよう職員同士で定期的な情報共有を行いました。

##### (2) 生活に刺激を与える取り組みを定期的に行い、「できる事」を探します。

居室担当が、お客様の「できる事」をアセスメントし、日常生活の中でできる機能訓練を立案し実施しました。機能訓練指導員と相談し、専門的な視点も踏まえた計画を策定し、介護職が日常のケアの中での訓練に取り入れました。

調理レクリエーションでは、季節の食材を使用したおやつ作りやお客様のリクエストから調理するものを検討しました。手作りの食事は普段とは違った美味しさがあると、皆様に楽しんで頂くことができました。

新型コロナウイルス流行の為、外出レクリエーションの実施はできませんでしたが、施設屋上へ散歩に行き、外の空気を感じて気分転換を図ったり、近所の出前をとって昼食に召し上がったり、日々の生活の楽しみを提供することができました。

ご家族との交流としては、感染症防止の観点から面会にご遠慮頂いておりましたが、Web面会としてご家族とお客様との画面上での面会の実施を行いました。

##### (3) 施設での看取りを希望されるお客様が「その方らしい」最期を迎えられるよう、他職種で協働し看取り介護を行います。

お客様1人1人がその人らしい最期を迎えられるよう、多職種と連携してケアを行いました。

看取り開始前にはお客様やご家族とのコミュニケーションを取り、その方の望む最期を職員間で共有しました。ご家族へは定期的な連絡を行い、ご本人の状態や今後

の対応等をこまめにお伝えしました。

職員に向けた研修では、施設としての看取りの考え方の共有や、1人1人の死生観についてのディスカッションを通し、看取りについての知識を身に付けました。看取り後には偲びのカンファレンスとして、職員1人1人の思いや悩みを共有する場を設け、メンタル面のサポートも行いました。

看取り介護について、ご家族の抱えている不安の解消や看取りに対しての理解を深める為、サービス担当者会議で具体的な取り組みについてお伝えしました。

- (4) お客様のニーズに応じたサービス提供を実施するため、職員の成長と組織の発展の双方を目指す職場研修を実施します。職場研修を行うことで、職員がやりがいを感じると同時に、キャリアアップの促進を目指します。

職員1人1人のスキルアップを目指す為、内部研修の開催や外部研修への参加を行いました。

内部研修では各委員会が主体となり、事前に課題を取り上げ、職員へ向けての研修を行いました。課題達成の為に必要な知識を得る為、各自が外部の研修に参加したり情報収集を行い、委員会ミーティングで内容を考え、職員間での理解を深めました。外部研修では職員個々のニーズに合わせた研修の提供として、積極的に情報提供を行いました。また、職員のレベルアップを目的として外部研修を計画し、参加を促しました。

新任職員には、OJT研修マニュアルに沿って職員1人1人のレベルに合わせた研修を行い、担当者と共に評価、実施を行いました。一般職、ユニットリーダーに対しては外部講師によるスキルアップ研修を計画し、実施しました。

- (5) 食事サービスの充実として、「美味しく、楽しく、健康に、食べる事は生きること。」ということを念頭に食事提供の仕組みを見直し、改善を図ります。自社給食の強みを活かし、要望に直ぐに応えられるようなサービスを提供致します。

お客様が美味しく楽しい食事ができるよう、選択食やイベント食を多く取り入れました。各地の郷土料理として、その地域で有名なメニューを厨房で調理し、提供しました。毎月のミーティングではお客様からの食事のリクエストを栄養士に共有し、希望を取り入れて頂ける場を設けました。

毎月、旬の食材を用意し、その食材を一番美味しく食べられる献立を考え、提供しました。

- (6) 認知症ケアの確立に向けて、認知症を有している多くのお客様の為に、認知症の状態を正確に把握する事はもちろん、お客様一人一人に合わせた、認知症ケアとなるように支援方法の充実を図ります。

ユニットリーダーは認知症実践者研修、初任者は認知症基礎研修を受講し、認知症の理解を深めることでお客様に寄り添ったケアを提案し、実施することができました。

ユニット内では季節に合わせた装飾をしたり、屋上への外出やレクリエーションを行い、季節を五感で感じて頂ける場を提供しました。

また、虐待防止委員会主体となり、認知症のお客様への対応を勉強会で学ぶ機会を設け、個別で指導しました。

- (7) 積極的に地域行事に参加するとともに、地域に根ざした施設作りを目指します。

月に1度、地域の清掃を行いました。また、新型コロナウイルスの感染予防のため、地域の行事（盆踊り大会やお祭り等）は中止となり、地域の方々をお招きしている施設のイベントは開催はできなかったため、コロナ禍による地域の方々との交流や地域貢献活動を模索してまいりました。

地域の保育園の園児に、お客様が作成した作品をプレゼントし、保育園からも園児が作成した作品をお礼に頂きました。直接の交流ができないため、手作りの作品を送りあい地域交流の場と致しました。

- (8) 感染症対策・予防の徹底として、感染症に対する対策の基本である、①感染源の排除、②感染経路の遮断、③宿主（人間）の抵抗力の向上、これらを念頭におき感染症対策を講じます。

感染症委員会を毎月開催し、感染症委員会が中心となり、感染予防に努めました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、手洗いや手指消毒の徹底をはじめ、月1回職員のPCR検査を実施し、フェイスシールドの着用等の対策を行いました。他施設でのクラスター事例や新型コロナウイルスの最新情報を常に全職員に共有し、職員全員が感染症予防に対する高い意識を持てるよう努めました。

感染症の疑いのある職員やお客様が出た場合、検査結果が分かるまで職員は出勤停止とし、お客様は居室対応を行うことで感染拡大の予防を行いました。また、毎日の検温を徹底させ、職員とお客様の健康管理を看護師中心に行い異常の早期発見に努めました。

食中毒の流行時期には手洗い研修として正しい手洗いの方法を職員へ周知し、インフルエンザやノロウイルス等の感染症の流行時期には感染症の基礎知識や予防策、手洗い方法についての研修を行いました。

- (9) お客様の安全確保のため、安全かつ適切に質の高い介護サービスを提供するために事故防止に努めます。

事故が起きた際には早急にカンファレンスを実施し、原因や対策を職員間で話し合い再発防止に努めました。決定した対策がしっかり行えているか、再発防止に繋がっているかを定期的に見直し、必要であれば再検討を行いました。

また、事故防止委員会を中心にヒヤリハットの報告を促し、事故を未然に防げるよう努めました。事故とヒヤリハットの集計と分析を行い、改善策の検討を実施しました。ミーティングでは事故の傾向を分析し、再発防止に向けて対策を話し合いました。

ユニットでは月に2度、ヒヤリハットの見直しを行い、事故防止に繋げることができました。

- (10) ユニットの特色に合わせたサービスの質向上として、各ユニットの特色に合わせた年間目標を設定し、サービスの質向上を目指します。

各ユニットで目標を定め、職員1人1人が同じ目標に向けて取り組める環境作りを目指しました。月に1度のユニットMTGでお客様のケアについて話し合い、お客様ができることや望んでいることを考え、お客様目線でのケアを検討しました。

2. 施設行事については、別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修については、別紙2のとおり。

## Ⅱ. ショートステイ バタフライ ヒル細田 (短期入所生活介護)

### 1. バタフライ ヒル細田としての取り組み

#### (1) 在宅ケアにフィードバックできるようなケアの確立

初回のご自宅訪問にて、ご本人様の ADL はもちろんの事、生活歴や趣味等も確認させて頂き、短期入所生活介護計画書を作成致しました。

また、初回に限らず 2 回目以降のご利用時も、家族やご本人様のニーズをお聞きし、ニーズにお応えできる計画を立案致しました。計画に沿った退所報告書を、ご家族様や居宅のケアマネージャーへお渡しし、施設でのご様子はもちろんのこと、介助方法や介助を受けている際のご様子などを記載し、実際に対応している職員からの意見やアドバイスなどの情報を提供するように致しました。ご家庭で介護をされている介護者の方へスムーズに情報提供が出来るよう心掛けております。

担当者会議にも参加をすることで、ご利用状況の様子などを各サービス担当者へ共有し、在宅ケアの統一を図りました。

さらに、ベッド上での動き、呼吸数、心拍などを測定し、睡眠状態を測定する介護ロボットが導入されました。データをもとに、入所中の平均的な睡眠状況や入眠時間、起床時間の確認を行い、個々に合ったタイミングで排せつや体位変換等のケアを実施しました。このデータをご家族様へ提供し、夜間帯のケアの負担軽減を支援致しました。

#### (2) 「第2の家」を目指し、お客様個々のニーズを実現して頂けるサービスの提供を行います。

新規のお客様は初回の自宅訪問の際に生活歴やご趣味、熱中されていた事やお好きな事等、細部まで聞き取り調査を行い、リピーターのお客様は初回聞き取りからのニーズに変化は無いのか確認を行いました。ニーズを実現できるようにアセスメントへ反映し、職員、ご家族様と共有致しました。

また、居宅ケアマネージャーから頂いたケアプランを現場へ共有し、自宅での生活を共有致しました。

さらに、お客様のニーズに合わせた活動と余暇活動を提供できるようにレクスペースを設け、安全に体操やレクリエーション、カラオケが行えるように設備致しました。

その他に、調理レクや外出レク、お買い物レク、季節にあった作品作りを通してお客様同士の交流を持っていただき、お楽しみ頂きました。

#### (3) お客様のニーズに応じたサービス提供を実施するため、職員の成長と組織の発展の双方を目指す職場研修を実施します。職場研修を行うことで、職員がやりがいを感じると同時に、キャリアアップの促進を目指します。

委員会を中心に施設内での勉強会を行い知識・技術の向上に努めました。勉強会は、職員全員が参加できるように、複数回 Web にて開催致しました。

また、職員のニーズに合わせた外部研修へ Web にて参加し、新しい学びを習得しました。職員へ外部研修等の情報提供を積極的に行い、自主的に学習する環境作り、目標や課題に沿った OJT を実施しました。

新任職員にはマニュアルに沿った OJT を実施し、個々の知識や技術の向上に繋げております。

- (4) 食事サービスの充実として、「美味しく、楽しく、健康に、食べる事は生きること。」ということを念頭に食事提供の仕組みを見直し、改善を図ります。自社給食の強みを活かし、要望に直ぐに応えられるようなサービスを提供致します。

施設内で精米を行い、精米したてのお米を提供致しました。そのお米はユニットの炊飯器を使用することで、炊き立てのご飯を毎日提供致しました。毎月、旬の食材をご用意し、食で季節感を味わう献立を考案致しました。

お客様のお体のご状態やご自宅でのお食事や生活スタイルに合わせて、パンやご飯の選択を行える対応を行いました。また、お客様の目の前で実演調理を行うことで、視覚からの食欲増進、お味噌汁等は再度温めなおすことでの嗅覚からの食欲増進を図りました。

さらに、調理レクを行い、食事を作ることの楽しさや今までご家庭で料理をされてきた方々の自尊心を高めて頂くように致しました。

- (5) 認知症ケアの確立に向けて、認知症を有している多くのお客様の為に、認知症の状態を正確に把握する事はもちろん、お客様一人一人に合わせた、認知症ケアとなるように支援方法の充実を図ります。

季節に合わせた装飾を施したり、旬の食事や四季音楽の提供、季節を五感で感じて頂ける場を提供致しました。また、調理レクや作品作りを職員やお客様同士の交流を交えながら、活動性の維持・向上に努めました。

生涯学習として園芸教室や編み物教室を開き、生活の中に刺激と楽しみをもって頂き、また、気分転換として他のお客様や職員と交流をもって頂く場を提供致しました。

ユニットリーダーは認知症実践者研修、初任者は認知症基礎研修を受講し、認知症の理解を深めることでお客様に寄り添ったケアを提案し、実施することができました。

- (6) 積極的に地域行事に参加するとともに、地域に根ざした施設作りを目指します。

月に1度、地域の清掃を行いました。新型コロナウイルスの感染予防のため、地域の行事（盆踊り大会やお祭り等）は中止となり、地域の方々をお招きしている施設のイベントは開催はできなかったため、コロナ禍による地域の方々との交流や地域貢献活動を模索してまいりました。

- (7) 感染症対策・予防の徹底として、感染症に対する対策の基本である、①感染源の排除、②感染経路の遮断、③宿主（人間）の抵抗力の向上、これらを念頭におき感染症対策を講じます。

感染症委員会を毎月開催し、感染症委員会が中心となり、感染予防に努めました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、手洗いや手指消毒の徹底をはじめ、月1回職員のPCR検査を実施し、フェイスシールドの着用等の対策を行いました。他施設でのクラスター事例や新型コロナウイルスの最新情報を常に全職員に共有し、職員全員が感染症予防に対する高い意識を持てるよう努めました。

感染症の疑いのある職員やお客様が出た場合、検査結果が分かるまで職員は出勤停止とし、お客様は居室対応を行うことで感染拡大の予防を行いました。また、毎日の検温を徹底させ、職員とお客様の健康管理を看護師中心に行い、異常の早期発見に努めました。

食中毒の流行時期には手洗い研修として正しい手洗いの方法を職員へ周知し、インフルエンザやノロウイルス等の感染症の流行時期には感染症の基礎知識や予防策、手洗い方法についての研修を行いました。

- (8) お客様の安全確保のため、安全かつ適切に質の高い介護サービスを提供するために事故防止に努めます。

事故が発生した際には早急にカンファレンスを実施し、原因や対策を職員間で話し合い、再発防止に努めました。事故を未然に防ぐために、お客様のご状態に合わせた福祉用具を使用し、お客様にその福祉用具が合っているのか、ユニットミーティングで話し合いを行い、適宜改善を行いました。

また、事故防止委員会を中心にヒヤリハットの報告を促し、事故を未然に防げるよう努めました。事故とヒヤリハットの集計と分析を行い、改善策の検討を実施しました。

ユニットでは月に2回ヒヤリハットの見直しを行い、事故防止に繋げることができました。

- (9) ユニットの特色に合わせたサービスの質向上に努めます。

ユニットで目標を定め、職員1人1人が同じ目標に向けて取り組める環境作りを目指しました。月に1度のユニットMTGでお客様のケアについて話し合い、ユニットリーダー中心にお客様目線でのケアを検討しました。

2. 施設行事については、別紙1のとおり。

3. 職員会議・研修については、別紙2のとおり。

## 第七章 認知症対応型共同生活介護事業所 フラクタルビレッジ

### I. フラクタルビレッジ西六郷 (認知症対応型共同生活介護)

#### 1. フラクタルビレッジ西六郷としての取り組み

##### (1) その人らしい生活の確立に向けて

お客様のできること（できないこと）・やりたいことを職員がケアプランの更新の際に、確認しながらケアプランに反映できるように取り組みました。日常生活の中でも、お客様に合わせた役割作りを検討し実施していききました。また、事故の予防対策の一環として各フロアに見守り機器を導入し、転倒事故などを未然に防ぐ対策を行いました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ご家族様との面会を制限させていただきましたので、日頃の様子を写真やお手紙にてこまめにお伝えできるように工夫しました。また、WEB面会も実施できるように体制を整え、ご家族様と画面を通じてコミュニケーションが図れるように働きかけていきました。

外出の機会が減ってしまいましたが、施設内の花壇などでお花を育てることで、少しでも外に出て楽しむ機会を設け、認知症の予防に取り組みました。

今年度も感染予防対策を行いながら、認知症予防や身体機能の維持に向けて取り組みを行ってまいります。

##### (2) 地域の方々との交流を図る

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、地域の方との交流する機会がなく、施設内での生活となりました。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

#### 2. 施設行事

別紙1のとおり。

#### 3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

## Ⅱ. フラクタルビレッジ羽田 (認知症対応型共同生活介護)

### 1. フラクタルビレッジ羽田としての取り組み

#### (1) 認知症ケアの確立に向けて

お客様一人ひとりの認知症状に合わせたケアが行えるようにアセスメントを行い、ケアの提供方法などを検討して実践してきました。また、お客様に日常生活の中で役割（洗濯をたたむ・ゴミを捨てる・掃除を行うなど）をもってもらい、職員と一緒に役割に合わせて作業が行えるように支援を実施しました。

新型コロナウイルス感染症のために、外出する機会がなく施設の中だけでのイベントの開催になりましたが、季節を感じていただける内容を検討し実施しました。

外出の機会がなくなりましたが、施設内で菜園活動を行い少しでも外気に触れる機会を設けていきました。ご家族様の面会も制限させていただきましたので、WEBでの面会ができるように体制を整えていきました。

夢プランに関しては、感染症予防の観点から実施することができませんでした。

#### (2) 社会参加を促し地域の方との交流を図る

新型コロナウイルス感染症の予防対策により、地域の方との交流を図る機会がなく、また地域の行事なども中止となり、参加できませんでした。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

### 2. 施設行事

別紙1のとおり。

### 3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

## Ⅱ. フラクタルビレッジ大森南 (認知症対応型共同生活介護)

### 1. フラクタルビレッジ大森南としての取り組み

#### (1) 認知症ケアの確立に向けて

認知症ケアの確立に向けて、リ・アセスメント支援シートを活用してアセスメントを実施する予定でしたが、職員への活用方法の研修会が実施できず、運用開始には至りませんでした。認知症ケアの実践においては、一人ひとりのお客様の認知症状をアセスメントすることが大切になってくるため、どのようなアセスメント方法がよいのかを今後も継続して検討し、実践できるようにしていきます。

日常生活の充実を図るために、外部からのボランティアを招き華道や手芸教室などを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、外部の方の受け入れが中止となり実施できませんでした。そのような状況の中で、少しでも季節を感じていただけるような施設イベントを検討し実施しました。

ご家族様との面会も感染予防のため中止させていただきましたので、WEB面会の導入や日々の生活の様子などをこまめにお知らせするように取り組みました。

#### (2) 社会参加を促し、地域の方との交流を図る

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、地域の方と交流する機会がなく施設内での生活となりました。

12月より、移動販売車が敷地内に定期的に来ることになり、その中でお客様と買い物をする機会を設けて職員以外の方と関わる機会を設け、社会とのつながりを感じていただけるように対応してきました。

#### (3) 事故発生件数を減らすために事故予防対策の徹底を図る

施設内での事故を予防するために、ひやりはっとの件数を増やすことができるよう、事故防止委員会にて取り組みを行いました。

提出されたひやりはっと報告書の活用が委員会で行えていなかったため、今年度は、ひやりはっと報告書の活用についても管理者を中心に行えるように取り組んでいきます。

また、事故後のカンファレンスで決まった対策に関して、日常業務の中で行うことができているかを確認しながら、事故防止に向けた取り組みを行いました。

### 2. 施設行事

別紙1のとおり。

### 3. 職員会議・研修

別紙2のとおり。

## 第八章 ケアサポートセンター リンクス羽田 (居宅介護支援事業所)

### ■ケアサポートセンター リンクス羽田としての取組み

#### (1) 地域へのアプローチ及び関係機関との連携

地域の研修会の幹事を行い、年間で唯一開催された研修会においてファシリテーターを務めることができ、他法人のケアマネジャーや包括職員とともに、困難ケースについての対応方法の理解を深める機会とできました。新型コロナウイルス感染症の流行により、自主的な研修会開催を行うことができなかつたため、今後は ICT を活用し、対面以外での研修会等を行えるようにしていきます。

多職種連携においては、ケアマネジャーが在宅勤務を行った関係でスマートフォン、タブレット、メール等を前年度より活用する機会が多くあったため、他法人との連携において、さらに活用を進めてまいります。

病院との入退院時連携は、カンファレンスの機会が著しく少ない年であったため、平時に開催される際には積極的に参加をし、累計連携回数 35 回を目指します。

#### (2) 事業所の質の向上

コロナ禍においても、所内の定例会議を web にて開催し、定期的にケアマネジメントについての理解を深める機会を作ることができました。ケアプラン点検 2 回、自主点検 1 回にとどまったため、さらに頻回にチェックすることでコンプライアンスに努めてまいります。

感染対策を行いながら、業務を継続できるよう工夫し、残業時間においては昨年と比較して約 27%減少させることができました。効率的且つ質の高いケアマネジメントが行えるよう、先端技術の活用を進めてまいります。

#### (3) 法人の強みを最大限に活かします

法人内事業所と ICT を活用して情報共有を行うことで、緊急事態でも早急な対応が可能となりました。web 会議システムを使用しての会議開催など、対面以外の手段も活かすことができました。

また、紙媒体でのやり取りが減り、データの送受信にて行えるようになり、ペーパーレス化、時間効率化が達成できています。

#### (4) やりがいと満足感を得られる職場環境の構築

所内の会議を活用し、それぞれが主体的に提案や発言ができました。

管理者との個別ミーティングを 2 か月に 1 回の頻度で行い、各職員の状況を理解し、意見の吸い上げや所内ルールへ活かすことができました。特に分散勤務を行った際は、各職員の仕事の進捗状況や個々に抱える問題などが見えにくいことが多くありますが、個別ミーティングによって確認が可能となりました。

また、所内のコミュニケーションにチャットを使用し、各職員が置かれている状況について互いに把握することができ、個々に負担を抱えることなく業務を行うことができました。ICT 活用により、在宅勤務が可能となり各職員がライフワークバランスを取りやすい環境構築ができました。

## 第九章 サンタフェ総合研究所

(福祉事業者等への経営支援・社会福祉に関する研究調査・福祉人材育成に関する事業)

### 1. 事業運営の基本方針（基本理念・方針）

私たち社会福祉法人善光会は、「業界の行く末を担う先導者になる」を理念の一つに掲げ、これまで効率的介護サービス提供モデルの開発や先端的経営手法の導入を行ってまいりました。その中で蓄積された知見を業界に伝達していくことで、日本の社会保障を支える福祉事業者等の支援に努めました。

令和2年度においても、「経営支援による事業所倒産の抑制」と「当法人の社会福祉事業および公益事業の継続性担保」という、二つの目的の下で福祉事業者等の経営支援事業と社会福祉に関する研究調査事業を進めました。

また、昨年度に引き続き、加速度的に変化する介護福祉業界環境に対応できる福祉人材を育成するために創設した福祉人材育成に関する事業を展開・拡充したほか、これまでの知見を元に介護施設に対してのコンサルティングサービスの提供も行いました。

### 2. 事業内容

- ①福祉事業者等への経営支援等事業
- ②社会福祉に関する研究調査事業
- ③社会福祉の増進に資する人材の育成に関する事業

### 3. 令和2年度の事業方針

#### (1) 「介護サービス生産性向上プラットフォーム開発」

一昨年度より開発を進めてきたスマート介護プラットフォーム(以下、SCOP)については、昨年度で製品版をリリースさせました。今年度は、SCOPの改善を進めると共に、以下のSCOPプロダクトを多数の施設に導入いたしました。

- ①複数介護機器の集約モニタリング・コントロールアプリケーション「SCOP Now」
- ②タブレット介護記録アプリケーション「SCOP Home」
- ③上記、2つのアプリケーションの管理機能及び、各種計画・情報共有・各種分析・機能を備えたWEBアプリケーション「SCOP Online」

#### (2) 「次世代介護士育成プログラム展開」

昨年度までに創設したスマート介護士資格の初級・中級プログラムにおいて、年2回の試験開催をいたしました。

#### (3) 施設向けコンサルティングサービスの提供

多くの施設より介護現場の業務改善の施策を求められ、介護機器の導入や業務改善の手法を提案・助言いたしました。

社会福祉法人善光会 令和2年度事業報告 以上

【事業報告書別紙1】施設別年間行事実施報告書

項目	行事										災害訓練		健康管理・衛生管理			
	全体		フロース東靴谷	アクア東靴谷	アミークス東靴谷	フラクタルビレッジ	パタフライヒル大森南	パタフライヒル細田		日	内容	日	内容			
月	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容		
4月		季節湯(桜湯) 旬の食材(たけのこ・甘夏)	【通所】 お花見外出 園芸活動 天ぷらご膳 カーネーション飾り製作 桜フォトフレーム製作 [選択食]  【短期/入所】 花見レク 選択食(とんかつ・鮭の菜種和え) お誕生日会 旬の食材(たけのこ・甘夏)		2~9 展示会	1 お花見(西六郷) 5 お花見(大森南) 26 誕生日会(手作りおやつ・大森南)			21 26 30 27、30	3階ソーラアウラ 体操 4月 長寿を祝う会 3階 音楽会 2階ルクスラシーナ 実演調理レク	10 30	自衛消防訓練(サンタフェ) 避難訓練(FV西六郷)	5 16	受水槽清掃・貯水槽清掃・ポンプ点検(サンタフェ) 安全衛生委員会		
			1 18 20	【通所】 園芸活動 菖蒲壁掛け製作 屋外昼食会 [選択食]  【短期/入所】 選択食(そら豆のかきあげ・鯛の木の芽焼き) 行楽弁当 郷土料理(愛知) お誕生日会 旬の食材(しらす・メロン)	4 端午の節句	2 八十八夜 5 端午の節句	5 端午の節句(羽田) 10 母の日(西六郷・大森南・羽田) 17 おやつレク(大森南) 31 誕生日会(大森南)	10 母の日イベント	24 27 30	5月 長寿を祝う会 2階ルクスラシーナ 体操 2階ルクスラシーナ 実演調理レク	15 29	自衛消防訓練(BH細田) 自衛消防訓練(サンタフェ)	3 28	害虫・ネズミ等駆除(厨房)(サンタフェ) 安全衛生委員会		
5月		季節湯(菖蒲湯) 旬の食材(しらす・メロン)	22 1 17	【通所】 紫陽花壁画制作 園芸活動 スイーツバイキング [選択食]  【短期/入所】 郷土料理(鹿児島) 選択食(ねぼとろ丼・スタミナ丼) 誕生日メニュー 旬の食材(しそ・さくらんぼ) お誕生日会	22 父の日レク(銭湯レク)	16 寿司の日	8 21 28	父の日(西六郷) 父の日(羽田・大森南) おやつレク(大森南)	21 30	父の日イベント 【調理活動】 ジャガイモピザ	15 18、25 17 24 28	3階ルクスラシーナ 音楽会 2階ルクスラシーナ 屋上お茶会 3階アウラ 風船パレー 2階アウラ 風船パレー 6月 長寿を祝う会	6 17 26	避難訓練(FV大森南) 自衛消防訓練(FV羽田) 自衛消防訓練(サンタフェ)	3 8 15 25	レジオネラ検査(サンタフェ) 害虫駆除(厨房)(BH細田) ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会
			19 25 26 28	20 緑日レク	7 七タイイベント	7 七夕(西六郷・羽田) 梅干し作り(羽田) 21 土用の丑の日(大森南) 28 誕生日会・おやつレク(大森南)	7 七タイイベント(～13日) 31 【調理活動】 おやつピュッフェ	12 14 20、29 21 26 28 29	ショートステイ 手作りうちわ 2階ソーラ 屋上散歩 2階ルクスラシーナ 縁日イベント ショートステイ 園芸(朝顔) ショートステイ 実演調理 7月 長寿を祝う会 ショートステイ 工作 2階アウラ 音楽会  選べるおやつ	24 28 30	自衛消防訓練(サンタフェ) 水害避難訓練(FV大森南) 水害避難訓練(FV西六郷・FV羽田)	16	安全衛生委員会			
6月		季節湯(どくだみ湯) 旬の食材(しそ・さくらんぼ)	22 1 17	【通所】 紫陽花壁画制作 園芸活動 スイーツバイキング [選択食]  【短期/入所】 郷土料理(鹿児島) 選択食(ねぼとろ丼・スタミナ丼) 誕生日メニュー 旬の食材(しそ・さくらんぼ) お誕生日会	22 父の日レク(銭湯レク)	16 寿司の日	8 21 28	父の日(西六郷) 父の日(羽田・大森南) おやつレク(大森南)	21 30	父の日イベント 【調理活動】 ジャガイモピザ	15 18、25 17 24 28	3階ルクスラシーナ 音楽会 2階ルクスラシーナ 屋上お茶会 3階アウラ 風船パレー 2階アウラ 風船パレー 6月 長寿を祝う会	6 17 26	避難訓練(FV大森南) 自衛消防訓練(FV羽田) 自衛消防訓練(サンタフェ)	3 8 15 25	レジオネラ検査(サンタフェ) 害虫駆除(厨房)(BH細田) ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会
			19 25 26 28	20 緑日レク	7 七タイイベント	7 七夕(西六郷・羽田) 梅干し作り(羽田) 21 土用の丑の日(大森南) 28 誕生日会・おやつレク(大森南)	7 七タイイベント(～13日) 31 【調理活動】 おやつピュッフェ	12 14 20、29 21 26 28 29	ショートステイ 手作りうちわ 2階ソーラ 屋上散歩 2階ルクスラシーナ 縁日イベント ショートステイ 園芸(朝顔) ショートステイ 実演調理 7月 長寿を祝う会 ショートステイ 工作 2階アウラ 音楽会  選べるおやつ	24 28 30	自衛消防訓練(サンタフェ) 水害避難訓練(FV大森南) 水害避難訓練(FV西六郷・FV羽田)	16	安全衛生委員会			
7月		季節湯(桃の葉湯) 旬の食材(うなぎ・すいか)	1 7 14 21	【通所】 園芸活動 天ぷらそうめん 冷やし甘酒週間 団扇製作 [選択食]  【短期/入所】 かき氷レク 七タイイベント 郷土料理(山形) 選択食(白身魚のフライ・豚キムチ) お誕生日会 旬の食材(うなぎ・すいか)	20 緑日レク	7 七タイイベント	7 七夕(西六郷・羽田) 梅干し作り(羽田) 21 土用の丑の日(大森南) 28 誕生日会・おやつレク(大森南)	7 七タイイベント(～13日) 31 【調理活動】 おやつピュッフェ	12 14 20、29 21 26 28 29	ショートステイ 手作りうちわ 2階ソーラ 屋上散歩 2階ルクスラシーナ 縁日イベント ショートステイ 園芸(朝顔) ショートステイ 実演調理 7月 長寿を祝う会 ショートステイ 工作 2階アウラ 音楽会  選べるおやつ	24 28 30	自衛消防訓練(サンタフェ) 水害避難訓練(FV大森南) 水害避難訓練(FV西六郷・FV羽田)	16	安全衛生委員会		
			5~ 7 27	18 夏祭りレク	2 納涼祭(大森南) 11 梅干しの天日干し(羽田) 20 7月から作り始めていた梅干しを使いおにぎりを作る(羽田) 21 納涼祭(羽田) 30 納涼会(西六郷)	21 29	敬老の日イベント(～27日) 【調理活動】 豆乳プリン	21 23 23~ 24~ 28 29	全ユニット スイカ割り 8月 長寿を祝う会 ショートステイ 線香花火 全ユニット かき氷 2階ソーラアウラ 屋上出前 2階ルクス 映画鑑賞 ショートステイ 実演調理 ショートステイ 園芸、押し花  選べるおやつ	21 25	自衛消防訓練(サンタフェ)	12 27	水質検査(サンタフェ) 安全衛生委員会			
8月		季節湯(ミント湯) 旬の食材(トマト・なし)	1 8 11 20 17	【通所】 園芸活動 スイカイベント カキ氷振る舞い 冷やし甘酒週間 提灯製作 [選択食]  ■入所 花火レク 郷土料理(神奈川) 選択食(酢鵜・エビチリ) 夏祭りメニュー お誕生日会 旬の食材(トマト・なし)	18 夏祭りレク	2 納涼祭(大森南) 11 梅干しの天日干し(羽田) 20 7月から作り始めていた梅干しを使いおにぎりを作る(羽田) 21 納涼祭(羽田) 30 納涼会(西六郷)	21 29	敬老の日イベント(～27日) 【調理活動】 豆乳プリン	1 8 11 21 24 27 29	ショートステイ 壁画工作 ショートステイ 屋上盆踊り ショートステイ 調理  全ユニット 敬老会 2階ルクスラシーナ 出前 ショートステイ 園芸(野菜種まき) 9月 長寿を祝う会 2階ソーラアウラ カラオケ  選べるおやつ	20 25	避難訓練(西六郷) 自衛消防訓練(サンタフェ)	14 24	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会		
			1~ 18	25 お月見団子調理レク	18 縁日イベント	21 敬老会(西六郷・羽田・大森南) 27 誕生日会・おやつレク(大森南)	21 29	敬老の日イベント(～27日) 【調理活動】 豆乳プリン	1 8 11 21 24 27 29	ショートステイ 壁画工作 ショートステイ 屋上盆踊り ショートステイ 調理  全ユニット 敬老会 2階ルクスラシーナ 出前 ショートステイ 園芸(野菜種まき) 9月 長寿を祝う会 2階ソーラアウラ カラオケ  選べるおやつ	20 25	避難訓練(西六郷) 自衛消防訓練(サンタフェ)	14 24	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会		
9月		季節湯(菊湯) 旬の食材(さんま・ぶどう)	21 21 21 21	【通所】 敬老会 フラ板製作 スクラッチアート製作 スイーツバイキング [選択食]  【短期/入所】 敬老会 郷土料理(沖縄) 選択食(みそかつ・鮭の西京焼き) 誕生日メニュー 旬の食材(さんま・ぶどう) お誕生日会	25 お月見団子調理レク	18 縁日イベント	21 敬老会(西六郷・羽田・大森南) 27 誕生日会・おやつレク(大森南)	21 29	敬老の日イベント(～27日) 【調理活動】 豆乳プリン	1 8 11 21 24 27 29	ショートステイ 壁画工作 ショートステイ 屋上盆踊り ショートステイ 調理  全ユニット 敬老会 2階ルクスラシーナ 出前 ショートステイ 園芸(野菜種まき) 9月 長寿を祝う会 2階ソーラアウラ カラオケ  選べるおやつ	20 25	避難訓練(西六郷) 自衛消防訓練(サンタフェ)	14 24	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会	
			11 29 30 27	25 お月見団子調理レク	18 縁日イベント	21 敬老会(西六郷・羽田・大森南) 27 誕生日会・おやつレク(大森南)	21 29	敬老の日イベント(～27日) 【調理活動】 豆乳プリン	1 8 11 21 24 27 29	ショートステイ 壁画工作 ショートステイ 屋上盆踊り ショートステイ 調理  全ユニット 敬老会 2階ルクスラシーナ 出前 ショートステイ 園芸(野菜種まき) 9月 長寿を祝う会 2階ソーラアウラ カラオケ  選べるおやつ	20 25	避難訓練(西六郷) 自衛消防訓練(サンタフェ)	14 24	ろ過装置点検(サンタフェ) 安全衛生委員会		

【事業報告書別紙1】施設別年間行事実施報告書

項目		行事										災害訓練		健康管理・衛生管理				
全体		フロース東靴谷		アクア東靴谷		アミークス東靴谷		フラクタルビレッジ		パタフライヒル大森南		パタフライヒル細田						
月	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
10月		季節湯(しょうがゆ湯) 旬の食材(栗・柿)	26	【通所】 紅葉壁面制作 屋外昼食会 [選択食]	26	かぼちゃプリン調理レク	26	ハロウィン	1 25	お月見(西六郷・羽田) お月見・誕生日会(大森南)	30	【調理活動】 かぼちゃモンブラン	20 25 28 31	2階ルクス 実演調理 10月 長寿を祝う会 3階ソーラアウラ 調理 2階ラシーナ ハロウィンお茶会 ショートステイ ハロウィン夕食  選べるおやつ	23	自衛消防訓練(サンタフェ)	4	害虫・ネズミ等駆除(厨房)(サンタフェ)
			29	【短期/入所】 郷土料理(群馬) 選択食(手作りから揚げ・さんまの蒲焼)	25	お誕生日会 旬の食材(栗・柿)												
11月		季節湯(みかん湯) 旬の食材(れんこん・りんご)	19	【通所】 オンラインレク	9	焼き芋レク(焼き芋とスイーツポテト作り)	19	焼き芋の日	22 23 24	紅葉散策(西六郷)  紅葉散策(羽田)	1	アートワークショップ (~30日)	1 14、15 20 26 27~ 29	ショートステイ 調理 ショートステイ 映画鑑賞 3階ソーラアウラ 音楽レク(体操) ショートステイ 園芸 2階ルクス 風船パレー 2階 ラシーナ園芸 3階ルクスラシーナ 風船パレー ショートステイ 工作 11月長寿を祝う会  選べるおやつ	10 11	自衛消防訓練(FV羽田) 自衛消防訓練(BH細田) 自衛消防訓練(サンタフェ)	19	安全衛生委員会
			15	【短期/入所】 鍋レク 選択食(まぐろやまかけ丼・サイコロステーキ)	15 27 20 29 1~	旬の食材(れんこん・りんご)  郷土料理(北海道) お誕生日会 調理レク(ティラミス) 調理レク(バナナケーキ) 文化祭												
12月		季節湯(ゆず湯)	1	【通所】 オンラインレク	25	クリスマスレク(クリスマスケーキ作り)	25	クリスマス会	15 25	年賀状作り(羽田) クリスマス会(西六郷・羽田・大森南)	14	クリスマスイベント (~25日)	1 7、8 14~ 20 25 27	ショートステイ 調理 ショートステイ 映画鑑賞 3階ソーラアウラ 年賀状作り 2階 クリスマスツリー飾り付け 3階ルクスラシーナ ポウリング ショートステイ クリスマス会 12月 長寿を祝う会  選べるおやつ	25	自衛消防訓練(サンタフェ)	1	ろ過装置点検(サンタフェ)
			25	クリスマス会 にぎり寿司 カレンダー製作 しめ縄製作 [選択食]	21 25	クリスマスレク(プレゼント配布)<通所>			31	お節作り(羽田)  火・金の昼食調理レク(羽田)	20	【調理活動】 クリスマスケーキ作り						11
1月		季節湯(松湯) 旬の食材(かぶ・いよかん)	4	【通所】 オンラインレク	10	甘酒イベント	1	甘酒	1 17 21	初詣(羽田) おやつレク(大森南) 初詣(西六郷)	1	元旦甘酒配り	7 9 14 16 19 23 27 29 30 31	ショートステイ 餅つき ショートステイ 風船パレー 2階ルクス かるた大会 ショートステイ 調理 ショートステイ 園芸 1月 長寿を祝う会 3階ソーラアウラ 屋上出前 ショートステイ 屋上おやつ ショートステイ 調理 2階ラシーナ 塗り絵  選べるおやつ	22	自衛消防訓練(サンタフェ)	21	安全衛生委員会
			4	新年行事 甘酒週間 リモート初詣 絵馬製作 [選択食]	18	書初め	6	新年会			6	初詣オンラインツアー (~20日)	31	【調理活動】 味噌すいとん				
2月		季節湯(ミルク湯) 旬の食材(白菜・ぼんかん)	2	【通所】 オンラインレク	22	おやつバイキング	3	節分	2 3 14	節分(西六郷・羽田) 節分(大森南) バレンタイン(羽田)	2	節分豆まき	2 13 14 16 19、20 22 24、25 27	全ユニット 節分 ショートステイ 調理 3階ルクスラシーナ 調理 2階 バレンタインおやつ装飾 ショートステイ 園芸 ショートステイ 映画鑑賞 2月 長寿を祝う会 全ユニット おでん 3階ソーラアウラ 調理  選べるおやつ 雑人形鑑賞	26	自衛消防訓練(サンタフェ)	16	安全衛生委員会
			22	節分 雑飾り製作 チョコレートフォンデュ オンライン旅行実証 [選択食]	3	【短期/入所】 節分イベント スイーツビュッフェ 選択食(きじ焼き丼・海鮮丼)	23 24 28	旬の食材(白菜・ぼんかん) 郷土料理(大分) お誕生日会			28	誕生日会・おやつレク(大森南)  火・金の昼食調理レク(羽田)	28	【調理活動】 フルーツオムレット				



【事業報告書別紙2】年間職員研修職員会議実施報告書

月	特別養護老人ホームフロース東郷谷			障害者支援施設 アミークス東郷谷			介護老人保健施設 アクア東郷谷			フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南			バタフライヒル大森南			バタフライヒル細田			リンクス羽田																																										
	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議	日	職員研修	職員会議																																								
4月	14 摂食嚥下指導	1 レクリエーションWG 2 サービス品質向上WG 3 お客様健康向上WG 6 事故防止・身体拘束抑止WG 7 褥瘡・感染症予防WG 8 QOL向上WG 9 フロースULMTG 10 公的委員会 17 給食委員会 17 デイサービス定例MTG	20 看護研修(ハイタルサイ ン)	10 ULMTG 8 給食委員会 10 権利擁護委員会 10 感染症予防委員会 25 事故委員会	23 認知症介護基礎研修(外 部研修) 24 認知症介護基礎研修(外 部研修)	1 褥瘡予防委員会 8 身体拘束適正化検討委 員会 10 ユニトリリーダーMTG 15 認知症ケア研修 22 感染症予防委員会 22 事故防止予防検討委員 会			8 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 17 高齢者権利擁護委員会(羽田) 23 事故防止・感染症予防委員会(羽田) 24 大森南全体mtg 24 事故防止委員会(大森南) 高齢者権利擁護委員会(大森南)			6 3階UL会議 20 認知症ケア委員会 27 2階UL会議		22 【内部研修】 新卒向け研修 30 【施設外研修】 ユニトリリーダーフォローアップ研修	2 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 3 排泄ケア向上委員会 6 事故防止委員会 10 褥瘡防止委員会 13 食事支援向上委員会 17 給食委員会 20 感染症防止委員会 22 ケア向上委員会 24 レクリエーション委員会  16 ユニトリリーダーMTG 27 入所稼働MTG SSサービス向上MTG 28 ショートステイMTG 25 2階ルクス ユニットMTG 25 3階ソララ ユニットMTG 9 3階アウラ・ソアラ 合同MTG 22 2階アウラ ユニットMTG 28 2階ラシーナ ユニットMTG 26 3階アウラ ユニットMTG 23 3階ルクス ユニットMTG 26 3階ラシーナ ユニットMTG 26 2階ルクス・ラシーナ合同MTG 3 2階アウラ・ソアラ合同MTG 25 3階ルクス・ラシーナ合同MTG 16 3階アウラ・ソアラ合同MTG	9 定例会議 13 定例会議 22 定例会議 30 定例会議																																													
																	14 感染症(食中毒)勉強会 摂食嚥下指導	1 お客様健康向上WG 4 事故防止・身体拘束抑止WG 5 褥瘡・感染症予防WG 6 QOL向上WG 7 サービス品質向上WG 8 レクリエーションWG 14 フロースULMTG 14 公的委員会 17 デイサービス定例MTG 17 給食委員会	8 ULMTG 8 給食委員会 12 フロアMTG 16 褥瘡予防委員会 29 事故委員会	20 虐待防止研修 -	8 ユニトリリーダーMTG 11 認知症ケア委員会 13 身体拘束適正化検討委 員会 20 褥瘡予防委員会 27 感染症予防委員会 27 事故防止予防検討委員 会	11 西六郷全体MTG 28 羽田全体MTG 29 身体拘束適正化委員会(羽田) 31 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 高齢者権利擁護委員会MTG(西六郷) 2階ユニットMTG(西六郷)	4 褥瘡ケア委員会 11 全体会議・公的委員会 4階UL会議 13 リスクマネジメント委員会 13 口腔ケア委員会 19 食事ケア・給食委員会 20 認知症ケア委員会 21 環境整備委員会 3階UL会議 25 4階フロアmtg 27 レクリエーション委員会	【施設内研修】 新型コロナウイルス基礎研修 上旬	6 定例会議 14 定例会議 21 定例会議 28 定例会議																																				
																										15 摂食嚥下指導 身体拘束廃止研修	1 事故防止・身体拘束抑止WG 2 褥瘡・感染症予防WG 3 QOL向上WG 4 サービス品質向上WG 5 お客様健康向上WG 6 レクリエーションWG 11 フロースULMTG 12 公的委員会 17 デイサービス定例MTG 17 給食委員会	4 ULMTG 4 給食委員会 9 フロアMTG 12 権利擁護委員会 12 感染症予防委員会 26 事故委員会	4 認知症介護基礎研修(外 部研修) 5 認知症介護基礎研修(外 部研修) 17 感染症予防研修	3 褥瘡予防委員会 13 身体拘束適正化検討委 員会 17 ユニトリリーダーMTG 24 感染症予防委員会 24 事故防止予防検討委員 会	9 感染症予防研修(大森 南) 25 事故防止・感染症予防委員会 (羽田) 28 2階ユニットmtg(大森南)	3 褥瘡ケア委員会 4 リスクマネジメント委員会 3階フロアmtg 8 全体会議・公的委員会 2階・4階UL会議 2階 介護ロボット導入推進検討委員会 11 LC委員会 4階UL会議 4階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 19 食事ケア・給食委員会 21 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 23 5階アウラユニットmtg 27 レクリエーション委員会 5階ラシーナユニットmtg 29 2階・4階UL会議	【施設内研修】 食品衛生・手洗い研修 上旬	5 定例会議 12 定例会議 19 定例会議 25 定例会議																											
																																			10 摂食嚥下指導 虐待防止研修	1 QOL向上WG 2 サービス品質向上WG 3 お客様健康向上WG 4 レクリエーションWG 6 事故防止・身体拘束抑止WG 7 褥瘡・感染症予防WG 8 フロースULMTG 10 公的委員会 10 デイサービス定例MTG 17 給食委員会	9 ULMTG 9 給食委員会 16 褥瘡予防委員会 16 フロアMTG 24 事故委員会	20 身体拘束等適正化に向け ての研修	1 褥瘡予防委員会 8 身体拘束適正化検討委 員会 10 ユニトリリーダーMTG 13 認知症ケア委員会 15 感染症予防委員会 22 事故防止予防検討委員 会	5 1階ユニットMTG(西六郷) イベントmtg(大森南) 8 1階ユニットmtg(大森南) 9 事故防止委員会MTG(西六郷) 16 高齢者権利擁護委員会(羽田) 身体拘束適正化委員会(羽田) 羽田全体MTG 30 西六郷全体MTG 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 高齢者権利擁護委員会MTG(西六郷)	13 事故防止研修(～17日)	【施設内研修】 ビジョン研修	3 定例会議 9 定例会議 17 定例会議 22 定例会議 30 定例会議																		
																																												7 感染症(コロナ)研修 地震津波避難訓練 摂食嚥下指導 口腔ケア研修	3 事故防止・身体拘束抑止WG 4 褥瘡・感染症予防WG 5 QOL向上WG 6 サービス品質向上WG 7 お客様健康向上WG 8 レクリエーションWG 14 フロースULMTG 14 公的委員会 17 給食委員会	3 看護研修(褥瘡予防研 修)	9 ULMTG 10 給食委員会 14 権利擁護委員会 14 感染症予防委員会 20 事故委員会	11 身体拘束等適正化研修 (羽田)	5 イベントmtg(大森南) 14 事故防止・感染症予防委員会(羽田) 19 2階ユニットMTG(西六郷)	3 褥瘡ケア委員会 5 3階フロアmtg 7 食事ケア・給食委員会 8 2階ラシーナユニットmtg 12 リスクマネジメント委員会 14 全体会議・公的委員会 2階UL会議 17 LC委員会 18 口腔ケア委員会 看護mtg 20 認知症ケア委員会 5階UL会議 21 環境整備委員会 3階UL会議 4階UL会議 24 介護ロボット導入推進検討委員会 25 SS管理研修 25 4階フロアmtg 26 SSフロアmtg 27 レクリエーション委員会	【施設内研修】 虐待防止研修 【施設内研修】 ビジョン研修 上旬	3 定例会議 14 定例会議 20 定例会議 27 定例会議									
																																																					8 感染症(コロナ)研修 地震津波避難訓練 摂食嚥下指導 口腔ケア研修	3 事故防止・身体拘束抑止WG 4 褥瘡・感染症予防WG 5 QOL向上WG 6 サービス品質向上WG 7 お客様健康向上WG 8 レクリエーションWG 14 フロースULMTG 14 公的委員会 17 給食委員会	3 看護研修(褥瘡予防研 修)	9 ULMTG 10 給食委員会 14 権利擁護委員会 14 感染症予防委員会 20 事故委員会	11 身体拘束等適正化研修 (羽田)	5 イベントmtg(大森南) 14 事故防止・感染症予防委員会(羽田) 19 2階ユニットMTG(西六郷)	3 褥瘡ケア委員会 5 3階フロアmtg 7 食事ケア・給食委員会 8 2階ラシーナユニットmtg 12 リスクマネジメント委員会 14 全体会議・公的委員会 2階UL会議 17 LC委員会 18 口腔ケア委員会 看護mtg 20 認知症ケア委員会 5階UL会議 21 環境整備委員会 3階UL会議 4階UL会議 24 介護ロボット導入推進検討委員会 25 SS管理研修 25 4階フロアmtg 26 SSフロアmtg 27 レクリエーション委員会	【施設内研修】 虐待防止研修 【施設内研修】 ビジョン研修 上旬	3 定例会議 14 定例会議 20 定例会議 27 定例会議

【事業報告書別紙2】年間職員研修職員会議実施報告書

月	項目	特別養護老人ホームフローズ東郷谷			障害者支援施設 アミークス東郷谷			介護老人保健施設 アクア東郷谷			フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南			バタフライヒル大森南			バタフライヒル細田			リンクス羽田		
		職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議	職員研修	職員会議	職員会議
9月	摂食嚥下指導 事故防止研修(KYT研 修)	1 褥瘡・感染症予防WG 2 QOL向上WG 3 サービス品質向上WG 4 お客様健康向上WG 5 事故防止・身体拘束抑 止WG 6 レクリエーションWG 7 フローズULMTG 8 公的委員会 9 デイサービス定例MTG 10 給食委員会	3 ~ 25	個別支援計画(モニタ リングについて)	9 ULMTG 10 給食委員会 11 褥瘡予防委員会 12 フロアMTG 13 事故委員会	23 -	認知症研修	2 褥瘡予防委員会 3 身体拘束適正化検討委 員会 4 ユニトリリーダーMTG 5 フロアMTG 6 感染予防委員会 7 フロアMTG	17 ~	事故防止研修(羽田)	8 イベントmtg(大森南) 9 事故防止委員会MTG(西六郷) 10 1階ユニットMTG(西六郷) 11 西六郷全体MTG 12 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 13 高齢者権利擁護委員会MTG(西六郷) 14 身体拘束適正化委員会(羽田) 15 羽田全体mtg	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	【施設内研修】 リスクマネジメント研修① 【施設内研修】 ビジョン研修	1 虐待防止委員会 2 身体拘束廃止委員会 3 事故防止委員会 4 先端技術・介護ロボット委員会 5 褥瘡防止委員会 6 教育・育成委員会 7 給食委員会 8 感染症委員会 9 ケア向上委員会 10 自立支援・機能訓練委員会 11 レクリエーション委員会 12 ユニトリリーダーMTG 13 入所稼働MTG 14 SSサービス向上MTG 15 2階ルクス ユニットMTG 16 2階ラシーナ ユニットMTG 17 ショートステイMTG 18 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 20 3階アウラ ユニットMTG 21 2階ルクス ユニットMTG 22 2階ラシーナ ユニットMTG 23 ショートステイMTG 24 2階アウラ ユニットMTG 25 3階ルクス ユニットMTG 26 3階アウラ ユニットMTG 27 2階ルクス ユニットMTG 28 2階ラシーナ ユニットMTG 29 ショートステイMTG 30 2階アウラ ユニットMTG	14 -	第一回大田区介護支援専門員全体 研修	3 定例会議 4 定例会議 5 定例会議 6 定例会議 7 定例会議 8 定例会議 9 定例会議 10 定例会議 11 定例会議 12 定例会議 13 定例会議 14 定例会議 15 定例会議 16 定例会議 17 定例会議 18 定例会議 19 定例会議 20 定例会議 21 定例会議 22 定例会議 23 定例会議 24 定例会議 25 定例会議 26 定例会議 27 定例会議 28 定例会議 29 定例会議 30 定例会議					
10月	摂食嚥下指導	1 サービス品質向上WG 2 お客様健康向上WG 3 レクリエーションWG 4 事故防止・身体拘束抑 止WG 5 褥瘡・感染症予防WG 6 QOL向上WG 7 フローズULMTG 8 公的委員会 9 デイサービス定例MTG 10 給食委員会	3 ~ 23	看護研修(内服薬につ いて)	9 権利擁護委員会 10 感染症予防委員会 11 ULMTG 12 給食委員会 13 フロアMTG 14 事故委員会	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	介護虐待を起こさない為 の基礎研修(オンライン研 修)	7 褥瘡予防委員会 8 ユニトリリーダーMTG 9 身体拘束適正化検討委 員会 10 感染予防委員会 11 事故防止予防検討委員 会(9-10月)	7 ~ 20	認知症研修(羽田)	15 感染症予防委員会(羽田) 16 高齢者権利擁護委員会(羽田) 17 事故防止委員会(羽田) 18 羽田全体MTG 19 1階ユニットmtg(大森南) 20 2階ユニットmtg(大森南) 21 イベントmtg(大森南)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	【施設内研修】 身体拘束研修① 【施設内研修】 ビジョン研修	6 虐待防止委員会 7 身体拘束廃止委員会 8 事故防止委員会 9 先端技術・介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 11 教育・育成委員会 12 給食委員会 13 感染症委員会 14 ケア向上委員会 15 自立支援・機能訓練委員会 16 ユニトリリーダーMTG 17 入所稼働MTG 18 SSサービス向上MTG 19 2階ルクス ユニットMTG 20 2階ラシーナ ユニットMTG 21 ショートステイMTG 22 2階アウラ ユニットMTG 23 3階ルクス ユニットMTG	13 18	第一回地域庁舎管轄介護支援専門員研 修 地域ケア会議	8 定例会議 9 定例会議 10 定例会議 11 定例会議 12 定例会議 13 定例会議 14 定例会議 15 定例会議 16 定例会議 17 定例会議 18 定例会議 19 定例会議 20 定例会議 21 定例会議 22 定例会議 23 定例会議 24 定例会議 25 定例会議 26 定例会議 27 定例会議 28 定例会議 29 定例会議 30 定例会議					
11月	感染症(ノロ・インフル エ ンザ)勉強会 摂食嚥下指導 救急対応研修	1 レクリエーションWG 2 事故防止・身体拘束抑 止WG 3 褥瘡・感染症予防WG 4 QOL向上WG 5 サービス品質向上WG 6 お客様健康向上WG 7 フローズULMTG 8 公的委員会 9 デイサービス定例MTG 10 給食委員会	3 ~ 20	感染症研修(嘔吐物処 理)	16 ULMTG 17 給食委員会 18 褥瘡予防委員会 19 フロアMTG 20 事故委員会	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	摂食及び嚥下に関する基礎 研修(オンライン研修)	4 褥瘡予防委員会 5 身体拘束適正化検討委 員会 6 感染予防委員会 7 フロアMTG 8 ユニトリリーダーMTG 9 感染予防委員会 10 事故防止予防検討委員 会	19 ~ 21	感染症予防研修(羽田)	1 イベントmtg(大森南) 2 2階ユニットMTG(西六郷) 3 1階ユニットMTG(西六郷) 4 事故防止・感染症予防委員会(大森南) 5 高齢者権利擁護委員会・身体拘束等 適正化委員会(大森南) 6 身体拘束適正化委員会(羽田) 7 感染症予防委員会(羽田) 8 羽田全体MTG 9 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 10 高齢者権利擁護委員会MTG(西六郷)	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	【施設外研修】 ユニトリリーダーフォローアップ研修 【施設外研修】 コーピング 研修 【施設内研修】 ビジョン研修	2 虐待防止委員会 3 身体拘束廃止委員会 4 事故防止委員会 5 先端技術・介護ロボット委員会 6 褥瘡防止委員会 7 教育・育成委員会 8 給食委員会 9 感染症委員会 10 ケア向上委員会 11 自立支援・機能訓練委員会 12 ユニトリリーダーMTG 13 入所稼働MTG 14 SSサービス向上MTG 15 2階ルクス ユニットMTG 16 2階ラシーナ ユニットMTG 17 ショートステイMTG 18 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG	13 18	第一回地域庁舎管轄介護支援専門員研 修 地域ケア会議	5 定例会議 6 定例会議 7 定例会議 8 定例会議 9 定例会議 10 定例会議 11 定例会議 12 定例会議 13 定例会議 14 定例会議 15 定例会議 16 定例会議 17 定例会議 18 定例会議 19 定例会議 20 定例会議 21 定例会議 22 定例会議 23 定例会議 24 定例会議 25 定例会議 26 定例会議 27 定例会議 28 定例会議 29 定例会議 30 定例会議					
12月	摂食嚥下指導 看取り研修	1 褥瘡・感染症予防WG 2 QOL向上WG 3 サービス品質向上WG 4 お客様健康向上WG 5 事故防止・身体拘束抑 止WG 6 フローズULMTG 7 公的委員会 8 給食委員会 9 デイサービス定例MTG	3 ~ 23	事故防止研修(KYT)	10 ULMTG 11 給食委員会 12 権利擁護委員会 13 フロアMTG 14 感染予防委員会 15 事故委員会	7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	チーム及び組織向上研 修(オンライン研修)	1 褥瘡予防委員会 2 身体拘束適正化検討委 員会 3 感染予防委員会 4 事故防止予防検討委員 会 5 ユニトリリーダーMTG	8 ~ 17	口腔ケア研修(羽田)	6 イベントmtg(大森南) 7 事故防止委員会(大森南) 8 事故防止委員会(羽田) 9 身体拘束等適正化委員会(大森南) 10 2階ユニットmtg(大森南) 11 2階ユニットmtg(西六郷) 12 高齢者権利擁護委員会(羽田)	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	【施設内研修】 褥瘡勉強会 【施設外研修】 介護職員等レベルアップ研修 【施設内研修】 ビジョン研修	2 虐待防止委員会 3 身体拘束廃止委員会 4 事故防止委員会 5 先端技術・介護ロボット委員会 6 給食委員会 7 褥瘡防止委員会 8 教育・育成委員会 9 感染症委員会 10 ケア向上委員会 11 自立支援・機能訓練委員会 12 ユニトリリーダーMTG 13 入所稼働MTG 14 SSサービス向上MTG 15 2階ルクス ユニットMTG 16 2階ラシーナ ユニットMTG 17 ショートステイMTG 18 2階アウラ ユニットMTG 19 3階ルクス ユニットMTG 20 3階アウラ ユニットMTG 21 2階ラシーナ ユニットMTG 22 2階アウラ ユニットMTG 23 3階ラシーナ ユニットMTG 24 3階アウラ ユニットMTG 25 2階アウラ ユニットMTG 26 3階アウラ ユニットMTG 27 3階アウラ・ソラ合同MTG	10 17		3 定例会議 4 定例会議 5 定例会議 6 定例会議 7 定例会議 8 定例会議 9 定例会議 10 定例会議 11 定例会議 12 定例会議 13 定例会議 14 定例会議 15 定例会議 16 定例会議 17 定例会議 18 定例会議 19 定例会議 20 定例会議 21 定例会議 22 定例会議 23 定例会議 24 定例会議 25 定例会議 26 定例会議 27 定例会議 28 定例会議 29 定例会議 30 定例会議					
1月	摂食嚥下指導 看取り研修	1 お客様健康向上WG 2 事故防止・身体拘束抑 止WG 3 褥瘡・感染症予防WG 4 QOL向上WG 5 サービス品質向上WG 6 デイサービス定例MTG 7 フローズULMTG 8 公的委員会 9 給食委員会	7 ~ 29	個別支援計画(アセス メント、計画作成につ いて)	7 ULMTG 8 給食委員会 9 褥瘡予防委員会 10 フロアMTG 11 事故委員会	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	褥瘡ケア委員会(大森南)	6 褥瘡予防委員会 7 身体拘束適正化検討委 員会 8 感染予防委員会 9 ユニトリリーダーMTG 10 感染予防委員会 11 事故防止予防検討委員 会	1 ~ 27	虐待防止研修(羽田)	5 事故防止委員会(大森南) 6 2階ユニットMTG(西六郷) 7 1階ユニットMTG(西六郷) 8 高齢者権利擁護委員会(大森南) 9 羽田1階ユニットMTG 10 羽田2階ユニットMTG 11 身体拘束適正化委員会(羽田) 12 西六郷全体MTG 13 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 14 高齢者権利擁護委員会MTG(西六郷) 15 事故防止委員会MTG(西六郷)	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	【施設外研修】 ユニトリリーダーフォローアップ研修 【施設内研修】 身体拘束研修① 【施設外研修】 ユニトリリーダー研修 【施設内研修】 ビジョン研修	5 事故防止委員会 6 先端技術・介護ロボット委員会 7 褥瘡防止委員会 8 給食委員会 9 虐待防止委員会 10 身体拘束廃止委員会 11 教育・育成委員会 12 感染症委員会 13 自立支援・機能訓練委員会 14 ケア向上委員会 15 ユニトリリーダーMTG 16 入所稼働MTG 17 SSサービス向上MTG 18 2階ルクス ユニットMTG 19 2階ラシーナ ユニットMTG 20 ショートステイMTG 21 2階アウラ ユニットMTG 22 3階ルクス ユニットMTG 23 3階アウラ ユニットMTG 24 2階アウラ ユニットMTG 25 3階ラシーナ ユニットMTG 26 3階アウラ ユニットMTG 27 2階アウラ ユニットMTG 28 2階ラシーナ ユニットMTG 29 ショートステイMTG 30 2階アウラ ユニットMTG	7 ~ 29		7 定例会議 8 定例会議 9 定例会議 10 定例会議 11 定例会議 12 定例会議 13 定例会議 14 定例会議 15 定例会議 16 定例会議 17 定例会議 18 定例会議 19 定例会議 20 定例会議 21 定例会議 22 定例会議 23 定例会議 24 定例会議 25 定例会議 26 定例会議 27 定例会議 28 定例会議 29 定例会議 30 定例会議					

【事業報告書別紙2】年間職員研修職員会議実施報告書

月	特別養護老人ホームフローズ東郷谷		障害者支援施設 アミークス東郷谷		介護老人保健施設 アクア東郷谷		フラクタルビレッジ西六郷・羽田・大森南		パタフライヒル大森南		パタフライヒル細田		リンクス羽田	
	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議	職員研修	職員会議
2月	15 ～	1 ～	3 ～	11 ～	10 ～	10 ～	10 ～	10 ～	10 ～	10 ～	10 ～	10 ～	18 ～	4 ～
	摂食嚥下指導 身体拘束廃止研修	1 事故防止・身体拘束抑止WG 2 褥瘡・感染症予防WG 3 QOL向上WG 4 サービス品質向上WG 5 お客様健康向上WG 6 レクリエーションWG 11 フローズULMTG 公的委員会 給食委員会	3 事業計画について	11 ULMTG 11 給食委員会 11 権利擁護委員会 11 感染症予防委員会 26 事故委員会	10 高齢者虐待防止法の理解と成年後見人制度(オンライン研修) 19 クレーム対応研修(オンライン研修)	3 身体拘束適正化検討委員会 12 リハビリMTG 17 ユニットリーダー-MTG 17 褥瘡予防委員会 17 感染症予防委員会 事故防止予防検討委員会	10 虐待・身体拘束研修(西六郷) 19 クレーム研修(西六郷) 20 事故防止研修・認知症研修(大森南)	1 レクmtg(大森南) 7 事故防止委員会(大森南) 8 身体拘束適正化委員会(大森南) 10 1・2階ユニットmtg(大森南) 15 羽田1階ユニットMTG 19 1階ユニットMTG(西六郷)	2 ユニットリーダー研修①(～3日) 3 排泄ケア研修 16 ユニットリーダー研修②(～17日) 18 認知症ケア勉強会(～26日) 19 新型コロナ対策研修(～3月15日) 新型コロナ対策管理者研修(～3月15日)	3 褥瘡ケア委員会 8 SS管理者会議 9 食事ケア・給食委員会 10 リスクマネジメント委員会 12 全体会議・公的委員会 15 LC委員会 17 5階UL会議 18 口腔ケア委員会 4階UL会議 4階フロアmtg 21 環境整備委員会 22 認知症ケア委員会 2階UL会議 24 介護ロボット導入推進検討委員会 3階フロアmtg 2階ラシーナユニットmtg 25 2階アウラユニットmtg 5階アウラユニットmtg 26 レクリエーション委員会 SSフロアmtg	上旬 【施設内研修】 リスクマネジメント研修② 【施設外研修】 福祉職員定着・育成セミナー 【施設内研修】 ビジョン研修	1 虐待防止委員会 身体拘束廃止委員会 5 事故防止委員会 8 先端技術・介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 12 給食委員会 17 教育・育成委員会 18 感染症委員会 23 自立支援・機能訓練委員会 ケア向上委員会 15 ユニットリーダー-MTG 26 入所稼働MTG SSサービス向上MTG 18 2階ルクス ユニットMTG 25 2階ラシーナ ユニットMTG 26 ショートステイMTG 2階アウラ ユニットMTG 29 2階ルクス ユニットMTG	18 第三回大田区介護支援専門員全体研修	4 定例会議 10 定例会議 18 定例会議 25 定例会議
3月	17 ～	1 ～	3 ～	12 ～	8 ～	10 ～	17 ～	12 ～	12 ～	12 ～	12 ～	12 ～	12 ～	4 ～
	介護職に必要な医療知識勉強会 摂食嚥下指導 排泄ケア研修	1 事故防止・身体拘束抑止WG 2 褥瘡・感染症予防WG 3 QOL向上WG 4 サービス品質向上WG 5 お客様健康向上WG 6 デイサービス定例MTG レクリエーションWG 11 フローズULMTG 公的委員会 給食委員会	3～17 レクリエーション、イベント企画について	12 ULMTG 12 給食委員会 12 褥瘡予防委員会 12 フロアMTG 29 事故委員会	8-16 身体拘束等適正化に向けて研修 16 事故防止研修	3 褥瘡予防委員会 11 リハビリMTG 12 ユニットリーダー-MTG 17 感染症予防委員会	10 虐待防止研修(大森南) 20 事故防止研修(羽田) 29 身体拘束等適正化に向けて研修(大森南)	17 西六郷全体MTG 21 身体拘束適正化委員会(羽田) 24 身体拘束適正化委員会MTG(西六郷) 事故防止研修(西六郷)	12 褥瘡ケア研修(～31日) 24 感染症(食中毒)研修(～31日)	4 リスクマネジメント委員会 9 食事ケア・給食委員会 12 全体会議・公的委員会 2階UL会議 4階フロアmtg 18 口腔ケア委員会 19 5階UL会議 20 認知症ケア委員会 21 環境整備委員会 22 5階アウラユニットmtg 23 4階UL会議 24 2階ラシーナユニットmtg 25 3階UL会議 26 レクリエーション委員会 29 SSフロアmtg 30 5階フロアmtg 31 3階フロアmtg	12 【外部研修】 新人職員向け報連相研修 【施設内研修】 看取り研修 【施設内研修】 ビジョン研修	1 虐待防止委員会 身体拘束廃止委員会 5 事故防止委員会 8 先端技術・介護ロボット委員会 10 褥瘡防止委員会 11 給食委員会 18 教育・育成委員会 19 感染症委員会 22 自立支援・機能訓練委員会 ケア向上委員会 15 ユニットリーダー-MTG 24 入所稼働MTG SSサービス向上MTG 29 2階ルクス ユニットMTG 24 2階ラシーナ ユニットMTG 24 ショートステイMTG	4 定例会議 11 定例会議 18 定例会議 25 定例会議 31 定例会議	